京城日報

每號一錢 前金一ヶ月金一圓三十錢 郵税代用一割増
京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介

露國の新經濟策

自由取引復活後の狀態

在東京 杉花生

露國政府は昨年新經濟政策採用以來、從來の統制經濟の政策を實行し、從來國家にて經營せる事業は之を民間に移し、銀行及び取引所を復活し、個人の營業を認むるに至りてより、市場は俄に活氣を呈し、莫斯科の如きは決して得られざる物なきの有樣となつた。生活必需品の切符制度廢せられてからは、資力ある市民は何れの品にても充分に購入することが出來ることゝなつた。

自由取引の復活以來著しき現象は菓子屋が雨後の筍の如く發生することにて、店頭又顧客の山をなし、或る有名なる店の如きは、一時戸を閉す程の繁盛を見た程であつた。之は過去數年間全く甘味を貪るの機會を得なかつた市民が、菓子屋の開かれたるを聞き、生活必需品を差し置きてまで、先づその甘味慾を充たさんとする爲にて一九一九年夏頃迄にも之と同樣の現象を見たる由である。

カフエーも、飲食店又大料理店にて一夜に數千萬留の酒を飲す客も少からず、之等は所謂成金の類にて今日にはモスコー、エンピア亭に於ける一食卓の豫約代六百萬留に上りしことあり、一人の一夜の消費高三千萬、五千萬留に達することも珍しくないさうである。尤も數字に書き表はして見れば非常な金高のやうであるが當時の馬克貨幣に換算すれば二萬五千乃至四萬馬克に過ぎなかつたさうである。

レーニン政府は折角統制經濟より自由經濟に移つて居るが貨幣の整理は今以て目鼻がつかず、右の如く一食の代價を何千萬留の數字に表はさねばならぬのも、要するに紙幣の濫發と夫れに伴ふ留紙幣の下落と物價の上騰とに基くに過ぎない。本年三月頃の計算によると露國内に通用せる紙幣は百萬の三乘即ちトリリオンに達し且毎月增加を示して居た。從つて紙幣留で取引して居ると魔術師にすりかへられたやうな目を見ることが屢々起る。

之は一時モスコーに行はれた笑話であるが、一人の商人が百箱の鋲を買入れ、之を販賣して十倍の利益を見た。彼は得意になり商賣を續けて居たが、其間に物價が大に騰貴して、ソヴイエツト紙幣の購買力が大に減じ、前に得た大金全部を出して同じ鋲を僅に五十箱しか買入れることが出來なくなつた。次に彼は此の五十箱の鋲を賣り、今度は二十倍の利益を得て販賣した。其の金は最初の資本の六倍にもなつて居たけれども數三個月に仕入れ得た鋲は僅に二十五箱であつた。彼は同じく多額の利を得て之を賣り十倍の金を得たが、其次に彼が夫で買得た鋲は只の一箱に過ぎなかつた。彼はその鋲を賣つて夫で首を吊つて死んで仕舞つたといふのが話の筋である。無論作り話であるが底止する處なく下落する紙幣で取引することの危險はよく認識されて居る。非常な勢で復活された資本經濟も紙幣の下落で充分の發展を見ることを得ない。レーニン政府は今專ら貨幣の整理に腐心をして居ると云ふことである。

シヤツター

市來大藏大臣

◇飛騨町や鯛飯町あたりからはゲヂ〳〵の樣に嫌はれるが、健實な實業家仲間からは財界救濟の總本家のやうに迎へられて居る現大藏大臣市來乙彦氏は、二十九年の法科出、税務の司税官から大藏次官に勝進するまでズーツと大藏畑に育つた丈けに、算盤にかけては到底飛入りの大臣とは選を異にする。

◇阪谷男などは『豫算の切盛は甘いが帝國の財政を按配するには……』と鋭氣を吹くが、時は今緊縮節約萬能の時代、頭の緻密な危げのない君子を以てするのは其人を得て居よう。

◇此人の叩頭の長いとは有名なもので、ぞんざいにヒヨツコリ頭を下げでもしたら最後、先生の頭は中々揚がらない。二三度は叩頭の追加豫算を取られて了ふ。頗る溫厚な紳士ではあるが、流石に薩摩隼人だけに、一度コウと見込んだら中々に融通かない。夫れは此度のギリ〳〵決答の樣にも如何に緊縮が戰鬪したかよく證跡を止めて居る。

在米日本人問題（二）

川上清氏講演

此東洋問題に比すると移民問題は小さいが性質がわるい。それは直接彼等の生活に關係するからである。例へそれが加州人のみに關係ある事とは云へ、加州人は之れを死活問題としてゐるから、若し日本が移民問題について强硬な態度に出れば彼等は如何なる影響に出るか知れぬ。他の州に居る米人は心で日本人に同情しても外交問題となれば加州人の後援をする。さうなると或は戰爭と云ふ事になるかも知れぬ。加州で日本の問題を起したのも日本の子供がにくい爲めではない移民を止めて貰ひ度いからである。

此問題が起きたのは歐洲の桑港大地震の後で、學校が倒れて不足を感じた。丁度之は日露戰爭の終つたあとであつたが、當時移民殊にハワイからの轉航者が多かつた。汽船が日本からハワイを經て、桑港に著く度に貧民のやうな姿をした移民が續々と來る。或は行李を擔ぎ、或は蒲團を丸めたのを肩にし、ぞろ〳〵と十何丁も續いて來た。之を見た加州人は今にも自分等の住所を悉く奪はれるやうに感じて、極端な排日行動に出で、ワシントン政府の注意を促したのである。其結果日本の體面を保つ爲めに移民は日本自身で制限すると云ふ紳士協約なるものが千九百〇七年に成立した。

此効果は千九百〇九年から表はれ移民が千九百〇九年には二千となり千九百十年に一千近くあつて千九百十年、十一年、十二年迄は三千、四千、五千位に止まつて居たので、加州人は一安心して居つた。然るに千九百十三年には六、七千になつたので彼等は再び心配を始め、所謂千九百十三年の日本人土地所有禁止法案を出した。之も日本では大問題として騒いだが、其頃迄には實際土地を持つてる日本人は皆無であつた。だから禁止されても差支なかつたのである。然るにいざ買へないとなると欲しがるのが日本人の通弊で、此法案を見て急に騒ぎ出したのである。歸化權問題も同じ事で今から二十五年も前には自由に歸化が出來た。然るに其頃は日本人は何處も日本人でなければ駄目だ米國へ行つても金を蓄めたら歸れなど云ふ訓示をしたものである。此土地所有禁止の事でも日米から移民へ與へて飛船さしたものである。戰爭が始まりさうだつたが之は日本の讓歩で濟んだ。然るに移民は其後依然として增加し外務省が移民は出さぬと云つて居るに拘らず九千となり最近では遂に一萬となつた。そこで加州人は借地權迄禁じたが、それでも足らずに近頃では紳士協約を止して米國政府の意志通りに移民の入國を妨げるやうに仕様と云ふ新運動が出來かけて居る。

言論界

日米關係寒心の極

『ジヤパンタイムス』日米關係の將來は極めて憂慮すべき事情を以て滿たされて居る。我々は決して戰鬪主義者ではないと信ずる。吾人は徒らに戰火の口火を點ずるを止め、前途に横はる此暗い事實に直面し其れに對する處置を講ずるを要する。[illegible]

山東協定の解決

（東朝）山東還附細目協定會議は去る六月二十六日日支兩國委員の會見が行はれて以來多少の波瀾曲折はあつたが、大體順調の進捗を見るを得た。[illegible]

時事短評

▲クノー氏獨逸新內閣組織に著手す [illegible]

事業金融改善要望

（中外商業）我國には事業金融機關が不備であつて、事業資金は殆ど普通銀行が供給してゐるが、普通銀行は其玉石を甄別して事業資金を貸附する方便を缺き、現時の如く沈滯せる事業界の內容に立入り充分に事業の良否を區別し、其發達の希望あるものに所要の資金を供給するには甚だ不便が多い。是は興銀の勞力に俟たねばならぬが是迄の興銀の遣り方では只社債引受の媒介事務に其力を注ぎ、眞に事業金融の目的を遂行するに不充分である。[illegible]

東西南北

◇米國でも花細工 日本では目下菊人形の見せ物が大都會や遊覧地で催されてゐるが、米國ワシントンでも花で細工をする事が此二三年來流行するやうになつて來た。處が今の處では赤色、白色、藍色の三花で、米國の國旗を巧妙に拵へる丈けである。その爲め赤白藍の各花の栽培期を成る可く一樣にすべく種々の巧妙な方法を施してゐる。

◇米國の飛行郵便成績 日本では今年やつと飛行郵便が開始されたばかりであるが、米國の飛行郵便は我々の羨ましい程進歩してゐる。即ち本年の七月十六日を末日とする前一ケ年の郵便飛行中一人の死亡者も無かつたのは既に證左にして、此期間に紐育桑港間の航空路を天候の如何に依らず郵便物を搭載せる各飛行機の飛行した哩數を合計すると一百七十五萬哩で、搭載せる郵便物四千九百萬通、此重量は一百二十二萬四千五百封度である。

[illegible]

犬養毅先生講述
木堂談叢
四六判洋裝 本紙上質 入函 用紙
定價金貳圓五拾錢 郵税（內地四拾五錢）
◇自序は精巧なる寫眞石版＝青年時代より今日までの寫眞八葉！

本書內容
◎思想問題 ◎勞働問題 ◎婦人問題 ◎雄辯の趣味 ◎徂徠の學 ◎所謂秀才 ◎名人の回顧 ◎吾の願
◎文字、文章 ◎宇と雅號 ◎行政整理 ◎政界革新 ◎西郷南洲 ◎人物と遭遇 ◎宗教と國家
◎道德の修養 ◎順境と逆境 ◎支那の將來 ◎青年の發足點 ◎乃木將軍の死 ◎產業立國主義 ◎共同生活の修練
◎利害觀念と道義標準 ◎偽善と偽惡人物 ◎漢學保存の方法 ◎青年の神經過敏 ◎天龍寺の正道和尚 ◎改造論成立と其人物 ◎福澤先生と拜金宗

（忽四版）
先生今夏信州富士見高原に避暑中超然として政治圏外に立ち本書を講述せらる、看よ蒐材の廣汎なる、識見の高邁なる、趣味の津々たる、前人未發の談論は秋天に老鶴の清唳を聞くが如し、然も是經國の大文章なり、然も是修養の大教訓なり、而も是史壇と藝苑とに渉る不朽の大文字なり。
◇發行所 大阪市西區靱上通二丁目 博文堂合資會社（振替大阪六〇五番 電話土佐堀七八四番）
◇賣捌（大阪）盛文館（京都）實文館（東京）東京堂、東海堂、北隆館、六合館、上田屋、至誠堂

天賞堂特別監製
實用向 腕卷時計
◇十八金側 價參拾圓 價四拾參圓 價五拾七圓 價七拾圓 價百拾圓
◇銀側 價拾參圓 價拾八圓 價貳拾壹圓 價參拾七圓 價四拾圓
（市外送料十八錢）
指時正確 體裁優美
此他實玉入貴婦人用最新形腕卷時計夥多有之御用命奉願候
平博最高名譽大賞牌受領
東京 天賞堂本店 銀座
大阪支店・日本橋支店・横濱支店

京城自動車學校 生徒募集
選週手收入多大なり！ 技手養成每月一日十六日開始何人も直に運轉せしめ實習界最低限必ず中途免許證を取る設備あり 京城府貴金町三丁目 公認
八學科無試驗學則送呈 鮮語教授及校外生有 航空機科新設
卒業生は鮮內は勿論內地にも就職大成を指導す
姉妹校 東京市京橋區 東京自動車學校 福岡市中島町 福岡自動車學校 大阪西區市岡町 大阪自動車學校

刮目すべき歳晩號の振躍
新青年
義人田中正造翁 川村五峯
（曾て足尾鑛毒問題に身命を賭して其の俠を天下に謳はれた明治の義人正造翁の十周忌に當りその數奇なる生涯を語る）
與友人某書 田所成恭
（目下病床にある田所大佐が某修養團を指ゆる友人某の書信に答へて軍縮その他刻下の問題について論じたる稀世の大文字！）
◇日米水兵の大喧嘩 朝倉瀧三郎
◇交番に泊つた話 件
◇力の勝利 河瀨蘇北
（近東の大問題土耳古復興の中心人物ケマルパシアの縱横と活躍を評述！）
◇惱みある友へ 永田稠
（海外渡航希望者に與ふる解答數節）
百萬弗を貯るには ファーカワ
勞農露國に入らんとして 茂木久平
連載小說 壁の孔 マーク・ツエーン
グレル氏事件 モフエット・フローストー
盲人の國 ウエールス
毒及毒殺の研究 小酒井博士
ウオーレス短篇集 蛇のやうな女 樹上の遺書 二度死んだ男
東京 博文館

出版案內
新トランプ 遊び方一冊 一組二十錢 送料共三十二錢
練習かるた 早取法一冊 一組一圓五十錢 送料二十錢
日記帳 三十錢以上八十錢
朝鮮風俗エハガキ 五十枚一組 百枚一組
朝鮮奇談と傳說 一圓五十錢 送料六錢
京城本町二ノ二二 ウツボヤ出版部

籾摺と精米は
ヤンマー變量式石油發動機で
米國製其他各種に比し石油費節半減
農工業用發動機の巨頭
▲女子供でも安心して使へる
本機は各一台で 二馬力ヨリ五馬力迄 五馬力ヨリ七馬力迄 八馬力ヨリ十馬力迄 變換自由
故障破損 無限責任
籾摺製粉力掛 ヤンマー式籾摺機 一時間 米 三十俵保證
特許實案附 ナショナル精米機 一時間 五俵以上
各府縣農會納入指定
製粉製材 揚水運搬 移動自由 目錄送呈
大阪驛梅田東北 山岡發動機工作所 電話北長一〇六一・一五四六 夜間用北長一八七一

新荷到着
米國製けものとるきかい
世界に名聲轟く 米國製捕獸器を使用あれ
◎鼠、鼬の類より狐、熊、等迄容易に捕れます
◎價格低廉にして堅牢且つ永久に耐へ使用法簡便なり
▲說明書定價表御申越次第無代送呈
米國オニダ會社東洋一手販賣店 横濱市住吉町一丁目（公園前）
貿易商 吉川米次郎商店 トラップ部

月後れの雜誌
雜誌の定價七割引
其他種別組合せ
東京日本橋濱町二ノ一四 丸見屋雜誌部

オーバースエツター 純毛七圓以上各種
英國製ラシヤ ユニホーム（一揃十一圓 七圓） 登山用服
トキワ運動具店 大阪市東區淡路町堺筋 電話本局五七四八番
運動家用フエルト帽（三圓五十錢） （特約店募集）

中本商學士・大熊工學士（共著）
早く彈ける珠算の覺え方
▲商店會社、青年間に大高評
成功の基礎
[illegible]
四六判上製 裝幀美本 特價金壹圓六拾錢（前金注文送料六錢）
◎無代進呈
振替口座東京四七一五三番 東京市神田區表猿樂町 二星社

大正聖代の國家的大辭典第三卷出來
學校、圖書館、官衙、會社、商店、ホテル、倶樂部
家庭並に個人の文化生活上の智能庫として
常備せざるべからざるは本辭典なり
落合直文著 帝國大學名譽教授 國學院大學長 文學博士 芳賀矢一改修
日本大辭典 改修 言泉
◇第一卷（あ―か）紙數九百廿頁 既成
◇第二卷（き―さ）紙數九百卅頁 既成
◇第三卷（し―ち）紙數一千卅頁 出來
定價各册金拾壹圓 特價各册金九圓五拾錢
旬日を出でずして提供數を突破せん即時申込を要す
▼此際第一卷より御購求の方に限り全卷の豫約者と見做し壹册金九圓五拾錢全六册共定價の壹圓五拾錢安とす（全卷に對して九圓安なり）
▼右の豫約者に對しては第一卷に各卷の豫約特價證券を附す
▼特價購求者は一册に付金九圓五拾錢外に所定の送料を添へ御送金あらば即時配本す
▼既に第一卷購求者にして第二卷第三卷購求の際は第一卷に添附しある特價證券を添へて御送金を乞ふ
三萬部限特價提供
送金 振替貯金 郵便爲替 送料一册 市內金十二錢 地方金五拾四錢（臺灣、朝鮮、樺太、支那金八十五錢）
發行所 東京日本橋角 振替東京二三八番 大倉書店
內容見本申込次第進呈

理學博士 谷津直秀君著
全部增訂 生物學講義
菊判洋裝本 圖版五十版 正價二圓八十錢 送料十八錢 增訂新刊
斯界の泰斗たる著者が最進步せる生物學を通俗に詳說せる新著にして、新に生物の構造、官能、人生、生命起原等を記し、更に遺傳進化、優生學等著者獨創の新說を附記す。科學研究家、教育家並に家庭の必讀書也

田中香涯先生著 新刊
人間の性的暗黑面
四六判布裝 三百九十頁 本製函入 定價貳圓參拾錢 書留送料拾五錢
東京日本橋上槇町二 振替東京二五七〇〇 養賢堂
科學の立場より性慾に關する幾多の暗黑面を大膽に深刻に闡明し觀察したる點に於て本書ほど內容の充實した該博なるものは外に無い。本書を繙けば文明と道德とを外包とせる人生の裏面に於て如何に亂倫、悖德、殘忍を極めたる醜怪の性的行爲が盛に行はれつゝあるかを知悉し得て誰しも身の毛が逆立つであらう。教育家、宗教家、法律家は素より苟も人生の研究に志ある士は須らく本書を一讀して人間の暗黑面を窺知するが可い
內容目次
▲性慾と生殖腺 ▲手淫 ▲同性愛 ▲男性間に於ける同性愛 ▲宦官と姦婦存在の理由の一面（性的嗜好物としての賤者考） ▲淫婦の話 ▲私唱としての遊者考 ▲障人と好色 ▲同浴場と性的風俗 ▲立像に戀する男（ピグマリオニスト） ▲江戸時代の性的犯罪の刑 ▲虐待性好淫者ザード侯爵と殺生關白豐臣秀次 ▲サヂズムの女 ▲僧侶の淫帶 ▲三度破鏡の嘆を見たる猥の美人 ▲至親間の交會 ▲貴婦人墮落の顛末 ▲マゾヒズムに關する說話其他

（三版）智識と趣味 人體に關する面白き話
▲胎兒の不思議 ▲催眠術と眼 ▲異病と見世物 ▲人體美 ▲裸體美 ▲我國美人型の變遷 ▲腦髓と人魂の不思議 ▲愛と接吻 ▲早熟 ▲男子の授乳 ▲人間の再婚 ▲女子の強腕性 [illegible]
四六判四百三十頁 總クロース裝函入 貳圓八拾錢 書留送料金十五錢

（三版）科學上より觀たる靈と肉
▲世の誤解せられたる唯物論 ▲肉體と精神 ▲生命 ▲生と死 ▲死に對する樂天觀 ▲本能と智慧 ▲人生の現實 ▲科學上より觀たる愛情 ▲肉體に及ぼす精神 ▲宗教と性慾 ▲自殺問題 ▲結婚と愛情 ▲科學と道德 ▲遺傳及境遇と人生 ▲死刑廢止論 ▲遊惰豫防其他
四六判三百六十頁 總クロース裝函入 貳圓七拾錢 書留送料金十五錢

發兌 東京日本橋區數寄屋町 振替東京二三一五七番 京城本町一 振替二五七三 大阪屋號

列車時刻表 [illegible]

クノー新內閣員確定

【紐育二十一日發電】クノー新內閣員左の如く確定した
外相スターメル(駐英大使)藏相ヘルメス氏(共和黨)內相カードルフ氏(工業家)國庫相ハム氏(前のバイエル黨員)運輸相セザノ氏(民主黨)經濟相ラウマー氏(工業家)勞働相ブラウン氏軍務相ゲスレル氏(民主黨留任)

別報【伯林二十二日發電】クノー氏は內閣を組織しヘルメス氏は藏相として就任外相には二十一日夕刻北方より來着の筈なる某外交家の爲め保留せられて居る、尚決定した各省大臣は司法ハインツ經濟ベッカー農務ブラウン郵便アルベルト陸軍ゲスレル運輸大臣グレーネルの諸氏等で留任者はクノー氏が兼務の筈である

獨逸食糧品の將來は不安心

【伯林二十二日發電】獨逸の麵麭供給は來年二月迄は安心である斯て食糧に關する形勢は當分の處危急ではないが將來は馬鈴薯以外は不足で由々敷事態となるであらう今年の馬鈴薯の出來は好作であつた

英勞働黨首領の賠償問題觀

【倫敦發電二十二日】英國勞働黨の首領クライン氏はネーション誌記者に對し英國が獨逸の賠償の基礎に變更を加へざる限り列國はライン地方占領繼續の爲め巨額の國費を徒費するに過ぎぬ旨を力說した

總統羅を出獄せしむ
總統攻擊の聲各方面より起る

【北京二十三日發電】羅文幹事件で黎總統は王總理等よりの四方攻めに閉口し二十二日午前自身で電話で羅に出獄を勸め更に王氏代表孫寶琦氏等を檢事局に派して羅を迎へて總統府に入らしめた總統府門前には王總理以下國務院官吏出迎へ恰も凱旋將軍を迎ふるの歡待を爲した黎總統は羅に對し總統府の一室に居住することゝした羅に對する議文案を議會に突戻すに決した之れに對し國會は憤激總統院を通過せる議案を提出し總統府の一室に居住すべく迄本事件を紛糾せしめんとし總統攻擊の聲あげ一般輿論は總統の無能無智を攻擊しつゝあると

支那關稅引上承認

【東京電報】華府會議の決議に基き支那關稅引上げに關する件は過日樞密院に諮詢されたが關係國中英、米、白其他大部分は既に承認通告を爲したので來る二十九日の本會議にて可決直に御裁可を仰ぎ支那政府に承認の旨通牒すると

奉吉縱斷鐵道計畫
國境の關係復雜となり來れるに鑑み

【奉天電報】吉林黑龍江等の邊境が露國の國防上益々複雜なる關係を告げ來りしより奉天官憲は奉天より同方面に達する交通が外人經營の鐵道を經由せざるべからざる不便を感じ茲に支那自身に於いて特に經營する必要を認め最近東三省重要人物會議の席に於て奉天より吉林に直達する鐵道の敷設を提議したるが皆之に贊成し明年三月起工する事に決したりと傳ふ經由地點は未だ發表なきも東三省各銀行が過般來撫順興京間の鐵道敷設につき協議する處ありたるに鑑み多分奉天より撫順興京海龍を經て吉林に達し更に吉林を經て東支鐵道の海林に接續するものならずやと察せらる工事費は東三省各銀行が一時立換へ支辨し追つて株金を募集すべしと傳へらる

選擧全部終了

【倫敦廿一日發電】蘇格蘭の北端にあるオークニー島及シエットランド島の下院議員選擧の結果自由黨候補サーノルハミルトン氏は四千八百十四票で當選し國民自由黨候補なる龍議員サースルカルム、スミス氏は四千百八十九票で再選した英國總選擧の結果は右の報道で全部判明したのである

英國讓步意嚮

【ローザンヌ二十二日發電】英國は回々教に對する若干の要求について讓步する意志があるパレスタイン委員はローザンヌに到着した

伊國製艦計畫

【羅馬二十二日發電】伊太利政府は巡洋艦二隻驅逐艦四隻潛水艦二隻建造の爲四億リーラを支出の意嚮がある

佛海縮案內容

【巴里二十一日發電】海軍大臣は海軍勤務人員を七百五十四名減じて三千二十三名と爲す議案を提出した此案が實施せらるゝと一千三百萬フランの節約が出來るのであつた

共產黨當選者少數

【浦鹽電報】莫斯科來電に依れば極東共和國(浦鹽を含む)は露國に合併された旨正式に發表があつた勞農政府は尚舊極東共和國政府より外國の商社に對し附與したる總ての特權を取消した莫斯科地方に於ける今回の選擧には一千三百九十二名の當選者を見たが內共產黨員は僅に六十名に過ぎぬ

肝腎の支那の引受難
靑島
引繼準備成れるも何時引繼ぐか未定

【靑島二十三日發電】靑島守備軍の撤退時期に就ては紛々として決して華府條約で規定された十二月一日の期限內に行政の引繼が行はれ得るや否やは今の所全く不明である北京で小幡公使が聲明した如く山東の

天馬空を行く

急進社會派

米價持合か

襲ふて失敗す

元山殘留避難民全く窮地に陷る

菊池愼之助中將

山路中將待命か
水谷少將昇任待命か

閑院宮參謀總長御就任か

【東京電報】上原參謀總長の勇退を決意せるは久しき以前よりの事にて其意を果さず今日に及びたるが今回漸く其機會を得近く之が實現を見るに內定した後任に關しては秋山好古、松川敏胤兩大將中より親任せらる可しとの說あるも閑院宮殿下の御就任を見るに至るべしとの說有力なるが如し

【東京電報】海軍の如く陸軍異動は十二月發表さるべきが內閣に關するものゝ左の如しと

免本職、待命仰付　鎭海要港部司令官　中將　山路一善
任機關中將、待命仰付　軍令部出仕機關少將　水谷千萬吉
免本職、補將官會議員　第二戰隊司令官　中將　齋藤半六
免本職、補將官會議員　第三戰隊司令官　中將　百武三郎
免本職、補鎭海要港部司令官　軍令部第一班長　少將　齋藤七五郎
任中將、補第四戰隊司令官

海軍異動
兩回に亘りて
但十二月發表

【東京電報】海軍大異動は豫定の如く十二月一日と十日の二回に發表さるゝ筈であるが內主なるもの左の通りなりと

軍事參議官　大將　加藤定吉
同　大將　名和又八郎
免本職、待命仰付(各通)
第二艦隊司令長官　中將　中野直枝
免職、親補第二艦隊司令長官
吳海軍工廠長　中將　森山慶三郎
艦政本部出仕　中將　船越楫四郎
侍從武官　中將　向井彌一
旅順要港部司令官　中將　小原袈裟太郎
大湊要港部司令官
免本職、待命仰付(各通)　中將　佐藤皐藏

軍司令官更迭
大庭大將親補=後任は菊池愼之助中將
=二十四日陸軍異動發表=

【東京至急報】二十四日左の通り親補ありたり

東宮武官長　陸軍中將　奈良武次
免本職補侍從武官長
侍從武官長　陸軍大將　內山小二郎
免本職待命仰附
朝鮮軍司令官　陸軍大將　大庭二郎
免本職補軍事參議官
參謀次長　陸軍中將　菊池愼之助
免本職
補朝鮮軍司令官
航空局長官陸軍中將　星野庄三郎
免本職補第九師團長
關東軍司令部附　陸軍中將　齋面又助
免本職補第三師團長
第六師團長　陸軍中將　植原完藏
第九師團長　陸軍中將　松浦寬威
第六師團長同　山田虎雄
免本職待命仰附(各通)
第三師團長陸軍中將　武藤信義
免本職補參謀次長
補第九師團附　陸軍少將　柴山重一
補第八師團司令部附　陸軍少將　芝生佐市郎
步兵大佐　長野幾馬
同　高山俊次
任陸軍少將
補第七師團司令部附　陸軍少將　長野幾馬

菊池中將昇進せん

後任軍司令官菊池中將は中將級の最古參者にて現在の儘赴任し來る十二月大將に昇進すべしと

大庭大將東京發

【東京電報】大庭朝鮮軍司令官は二十三日午後五時三十分東京驛發西下せり

大庭大將引上期

新補軍事參議官大庭二郎大將は二十五日午後七時五十分着列車にて一先づ歸任し約五日の豫定を以て當地を引揚げ東上する由なるが菊池後任軍

陸軍減員整理
―今二十五日實施―

【東京電報】陸軍の縮小整理は既に去る八月十五日を以て第一次の縮小を實施し兵卒二萬八千人將校三百六十人馬一萬餘頭を減少し各兵科につて編成換へを行つたのであつたが殘餘部の減員整理は明十二年の兵卒退營期を以て實施する事に決定し左の通りである

兵卒二萬五千人、減員兵卒は五萬三千人中既に二萬八千人は八月十五日に減員したので今回は當然今期に於て退營すべき二年兵の外に初年兵中約步兵一個中隊につき二十人其他各兵科に涉り若干づゝ合計二萬五千人減員する

下士四千人、減員下士は合計四千七百人を減員する事になつて居るが部隊編成換へ或は在營期間の短縮に對する新兵教育其他の必要より內七百人は殘す事とし四千人を減員する

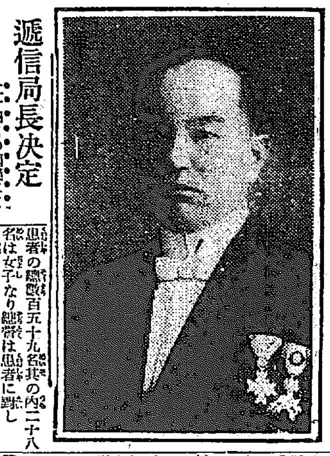
將校千八百四十人、部隊編成換に伴ひ將校は合計二千二百名の減員を見る譯であるが內三百六十人は既に八月十五日に減員すべく退營賜金支給の關係上之を條命としてあるので今度は明十二年度の縫算通過を俟つて四月中に減員を實施する高定員縮少千五百人右の內朝鮮に於ける第十九、二十の兩師團の高定員の廢止に依る下士兵卒八千人の減員を行つて居るので下士官に四千人の減員を行ひ更に千五百人を減員し更に十三、十四の各年度に亘り漸次之を實施する筈である

釜山要塞築造
―明年度より着手―

【東京電報】政府は華府會議の結果國防計畫に多少の變化を見るに至り小笠原要塞六島等の要塞築造中止と決定したと共に新たに第一線防禦に付いては上記の三要塞の外對馬海峽等各要塞の現狀維持とする事とし第二線防備たる由良長崎等の各要塞は之れを擴張改良する事とし更に鎭海灣の防備施設の一部を對馬海峽の安全を圖るため釜山と津輕海峽防備施設を完全ならしむるため津輕、釜山に夫々要塞を新築する事に決し上記各要塞の擴張改良と共に明十二年度豫算に於て計上しあり明年度より直に着手する筈と

遞信局長決定
二十四日の閣議にて

新任總督府遞信局長　蒲原久四郎氏



【東京至急報】未だ發表はあらざるも竹內遞信局長の轉任及後任遞信局長は既報の通りにして二十四日の閣議に於て決定せり

竹內局長赴任期

【東京電報】朝鮮遞信局長より鐵道局長に轉任に決したる竹內友治郎氏は多分二十六日東京發京城に赴き事務の引繼を了し來月中旬前後に轉任家族と同伴赴任するならんと

特殊銀行法改正說
風說は世間が勝手に傳へるのだ
鮮銀發行券廢止は無根
黑田銀行局長語る

【東京支局特電】最近世上に傳へらる特殊銀行法の改正に伴ひ鮮銀券を廢止せらるべしとの說は何うであらうさら容易く行く問題ではあるまい殊に

朝鮮銀行に對する一切の監督權限は總督府にあることだから大藏當局が彼是容喙すべき筋合でないから世間で傳ふる如く鮮銀行券廢止說が事實であるとすれば其は總督府が立案して議會に提出すべきであるから尤も將來銀行統一の上から見て鮮銀のみに限らず特殊銀行は是を統一する方が當然であらうとは信ずるが現在の樣な財界の狀態では今直に是を實行すべき程度に非ず將來大藏當局としては特殊銀行法

一向知らない　一體特殊銀行法の改正に就ての議論は大分前からあるやうだ勿論大藏當局者として未だ此方面に對する調查研究は絕へず行はれて居るが世間で斯樣な議論があれば將來のことである朝鮮銀行が發行する銀行券を廢止して勸業銀行に統一するといふ樣な論は何も今更始まつた新しい議論でもない又大藏省としても此れ程の事は實際今日の事情の下では之れを實行せしめた方が安當であらうと然し是も議論であつて實際今日の事情の下では全然無根である

改正に關する調查研究は又銀行局に於ても朝鮮銀行を具體的に進めてゐるが立案中とか或は具體的草案が出來上つたとかそんなことは全然無根である

天使の如き總督の慈言
=金一封さへ贈りて=
小鹿島の癩患者總督の心からなる同情に感泣す
特派員を引き癩患者の現狀を說く
總督南鮮視察動靜

【麗水特派員發電】總督一行は二十二日午前八時麗水に着せる驅逐艦「楠」に搭乘し同三十分麗水出港小鹿島に向ふ船中總督は記者團に對し「特派員」を招き小鹿島視察の旅行豫定を話した後左の如く語る『小鹿島に收容中の癩病患者の現狀を詳細に視察し氣の毒な同胞を何んとかして幸福に導いてやりたいと思ふ兵今の所では設備も十分でないからもつと擴張してなるべく多數の患者を收容せねばならぬが何分經費が足りないので困つてゐる外人の經營として光州に一ケ所、大邱、釜山とあるが是等は唯宗教的に慰安を與へるといふ程度のもので治療と云ふ點から見ると遺憾な點があるそこで總督府としては啻に慰安を與へる許りでなく全治させる方針で研究の結果

注射療法をやつてゐる

此注射は米國の布哇でデイン博士の發明した藥で五十パーセントの効力があるとのことである是で治療出來るだけのものは全治させたいといふことであるが實際に於て何分癩病であるから普通の設備では駄目だから特殊の設備を要する』云々やがて艦は小鹿島に着し一行は病院に赴く總督は少數患者を親察せらるゝが

到る處好印象と
好教訓とを與ふ
―馬山より一路京城へ―

早起遲寢而も元氣旺盛に豫定の旅行を終りて

【馬山特派員發電】總督一行は二十三日午後四時四十五分馬山驛着多數の出迎への裡に馬山ホテルに入る總督は同夜七時より總督招待の晚餐を共にせり二十四日は午前八時五十分馬山驛發京城へ直行途中大田知事は京城まで隨行の筈なり

總督は夜は遲くまで視察と懇談とに忙殺され殆ど身の休まる時もなく地方官民に對しては常に溫情を以て接したるが此精勵と溫情とには總督に接したる總ての人々に深く好印象と好教訓とを與へたり

總督歸城

齋藤總督は松村秘書官眞殿秘書官其他を帶同去る十八日朝出發南鮮地方巡視中の處二十四日午後七時五十分南大門驛着列車にて歸城したり

鎭海視察
午後馬山に向ふ

【鎭海特派員發電】總督一行は鎭海より山路鎭海要港部司令官高崎局長課長以下三四の人の出迎へを受け廿三日正午鎭海に着す直に自動車にて山路司令官々邸の午餐會に臨み午後一時鎭海小學校を視察次で普通學校、鎭道隧道工事、海軍防御隊其他を視察し同四時要港部汽艇にて馬山に向ふ

多數の出迎者あり

翌二十三日總督は官衙公署學校等を視察し午前九時四十五分統營を發して鎭海に向ふ

後任軍司令官は明哲果斷の人
朝鮮には理解あり
安滿參謀長語る

後任軍司令官菊池中將に就き軍參謀長安滿少將は語る『後任軍司令官に對しては先輩の事を云爲するのは不遜ではないが菊池中將は軍に陸軍省、又は參謀本部に育つた明哲果斷の人である朝鮮軍司令官としては適任である朝鮮に就ては參謀次長をして居たので朝鮮に就ても相當理解あり朝鮮としては非常に好都合だ中將は朝鮮には本年九月一度通過せられたのみであつて朝鮮に赴任する事は始めてゞある

意外だつた

軍事參議官は教育總監の前提か

大庭軍司令官の軍事參議官に親補せられた事は意外で何人も教育總監説を肯定したものだ併し陸軍部內には外部から窺知し難い一種の空氣があり大庭大將を現職から直に教育總監とするは長閥たる山梨陸相としても一寸考へたものらしい大庭大將の軍事參議官親補は近き將來に於ける教育總監實現の前提と見て誤りはなからう(某消息通談)

尾野大將通過

關東軍司令官尾野實信大將は四國に於ける陸軍特別大演習陪觀の爲め東上中の處二十五日午前九時三十五分京城通過歸任の由

林野調查委員會

林野調查委員會は二十八日午後一時

地方稅狀況視察

井上總督府稅務課長は本年度より稅率の改正を行したる地稅第一期は十二月納期となり居るあり其他地方に於ける稅務狀況視察の爲め二十一日慶尙南道及び全羅南道管內に向け出張したり內に來月四日歸任の筈

電氣動力使用者會

京城電氣動力使用者會は二十五日午後四時より南山町京城ホテルに於て開催し一、年度事務及會計報告二、役員評議員改選三、動力使用上電氣會社に對する各自の希望事項をなすべく當日電氣會社よりも重役出席すべしと

漣川郵便所新設

十一月二十六日より左記郵便所を設置し取扱ふことゝなりたり

所名　位置　取扱

漣川郵便所、京畿道漣川郡內面車灘里　郵便及電信事務をも取扱ふことゝなりたり

新領土出張所全部同一新廳舍へ移轉か
但し目下の處行惱みの態

【東京電報】拓殖事務局は今回國勢院として新築されたる廳舍に移りたしと大藏省に交涉中の處此の程承諾を得たるが新領土の出張所も全部移轉したしとの注文なるより之れを聞きし拓殖事務局は聯絡上好都合なりと喜び居れるも出張所中兼數は今秋落成せるより折角の移轉も餘り嬉しくは思はず目下の所行惱みの態なるが孰れ近く何とか決定するならんと

前田司令官歸任

前田憲兵隊司令官は河內大尉外二名を隨へ春川鐵原兵隊管內視察中の處二十四日夕南大門驛着歸任せし筈

西村局長視察

西村殖產局長は二十三日午前十時南大門驛發列車にて水原に出張し模範場其他を視察し即日歸任したり

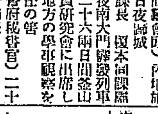
人事消息

▲有賀光豐氏(殖銀頭取)南鮮地方支店事務巡視中の處廿三日夜歸城
▲釘本藤次郎氏(商議會頭)內地旅行中の處二十三日夜歸城
▲半井總督府學務課長　榎本間課屬を隨へ二十四日夜南大門驛發列車にて出發二十五二十六兩日間釜山に於て開催の教員研究會に出席したる上慶州其他地方の學事視察を爲し三十日夜歸任の筈
▲松村松盛氏(總督府秘書官)二十四日夜總督府隨行歸任
▲藤波義貫氏(總督府通譯官)同上
▲佐藤京城覆審法院檢事長　事務視察のため二十三日發咸興元山へ
▲志賀潔氏(總督府醫院長)二十四日午前十一時九山醫務局長を訪問
▲大西一郎氏(總督府鑛務課長)西鮮地方視察中の處二十三日歸任
▲陶山武二郎氏(總督府通譯官)同上
▲川村眞一氏(日本綿花會社重役)二十三日入城天眞樓へ
▲佐藤京治氏(朝鮮紡花會社重役)二十三日入城天眞樓へ
▲齋藤欽二氏(新義州高等普通學校長)二十四日入城不知火へ
▲金東勛氏(江原道理事官)二十日入城京城ホテルへ
▲志岐信太郎氏(商議副會頭)約十日間の豫定にて二十五日朝發大阪東京方面へ
▲今村武誠氏(總督府通譯官)永らく東京出張中の處二十二日夕歸城

【茶話】▲元山碇泊中のスタルク艦隊は二十一日正午出港して釜山に向つたのは既報の通り▲そして二十三日朝四隻は釜山に入港殘餘の艦船も夫々二十四日中には到着することになつてをる▲釜山で炭水の補給をして成るべく溫暖地を選んで航行するだらうとのことだ▲ゆく先は或は佛領アンナンでは無からうかとは既報の通りだが元山にはまだ六千有餘の露國避難民があることを忘れてはならぬ尚又入港上から出來る丈け盡力して救護することを忘れてならぬ▲十八日京城を出發して南鮮巡視の途についた齋藤總督は廿四日夜歸任した▲先達て一度南鮮を巡視して僅もなくまだ總督は又第二回の旅をされたのである▲總督の地方巡視を見て心ないものは如何にも花見遊山にでも出かけて居るやうなことを云ふものがあるが▲いくら壯者を凌ぐ元氣があるからと言つて何もすき好んでこの寒いのに總督があんな山間僻地へ旅行される筈がないではないか▲それには相當の意味もあり半島統治に對する熱誠があるからである▲ほんの花見遊山の旅行さと嘲いて旅行はしてゐても其處にはいろんな意味の存する事位は判りさうなもの

純毛オーバセーター
寒さと命知らずのジャケツ
一枚只の(一名)鬼シャツ
上等製　四圓五拾錢
優等製　五圓八拾錢
特上製　六圓九拾錢
最上製　七圓五拾錢
別製折衿　八圓八拾錢
純毛同　九圓五拾錢
保證都コシ巻き
一枚只の　貳圓八拾錢
別製　參圓五拾錢
寒中でも綿入れの必要なく
一枚有れば何年でも着られ
東洋毛織廉賣所
東京市神田區…
振替東京

御印入　タオル
タオル手拭專門　山縣屋商店
京城本町二丁目
工場京城北米倉町
市內の御用は電話本局九五六番へ地方の御用は御申越次第カタログ進呈


皮製ゴム底靴
ボックス一ケ年保證付
深ゴム上靴　三圓半
短靴上靴　四圓也
深ゴム　四圓半
ボックス皮耐久底金付　四圓半
短靴上靴　五圓半
縞蛇形靴　六圓也
短女靴　八圓也
松葉型　六圓半
ナ實用靴　七圓半
深ゴム上靴　八圓半
東京神田淡路町角　柴田靴問屋
電話　本局　二八六七・四八〇二・四七六五

一、蒸汽汽罐　壹基
右購賣ス詳細ハ十一月二十五日以後ノ官報ヲ見ヨ
土木部京城出張所

胃がん食道がん子宮がん
心配無用妙藥有り實に無代にて御照會の方に妙患者は直に詳細報す
播州明石市相生町　森　本　家

男女　毛深き方へ
ヒゲむな毛ウデ毛すね毛にて御困りの方は三錢切手封入御申越あれば次第々々にウス毛となる毛止止藥を御通知致します
東京府淀橋町柏木八區　池田花子

職業
三圓位　特約店員募集
○日給　○說明書
大阪市玉造舟橋町電車通　豐國總本店

男子判任官　女子判任官
就職受驗希望者募集
小學卒業程度の希望者は御申込みあれ、左記就職に速成に受驗力を養成す
●男子判任官＝郵便局、遞信局を始め各官廳に近來多數採用
●女子判任官＝郵便局、遞信局、電話交換局、鐵道局
本會發行の受驗講義に依て右受驗資格の達成、出願案內、年齡から資格資格並に將來の見込、待遇昇給等の詳細說明す
講義錄は四冊にて終了す會費は全部にて貳圓五拾錢とし一切の外に費用を要せず別に修業證書も授與す、希望者は直に申込あれ、志望者は書留にて申込あれ
東京赤坂丹後町九七　帝國受驗成會

鎭咳祛痰劑
醫學博士　吉村喜作先生創製
ブロチン
適應症
急(慢)性の呼吸器疾患にして咳嗽喀痰を伴ふ諸症並に百日咳。
本劑は服用し易く、效果佳良、副作用絕無にして應用安全、實驗諸家の好評嘖々たり。
吉村博士、內藤學士其他數氏の實驗報告集あり、無代進呈す。
粉末・錠劑及液劑の三種あり。各地有名藥舖にて販賣す。
東京市日本橋區室町
三共株式會社
出張所　大阪淡路町堺筋
同　臺北市表町

馬賊や不逞鮮人の跳梁で 鮮人居住者が減少した
財界不況と日支商租未解決も其一因 安東領事館管内の状況

【安東縣】安東領事館管内に於ける居住鮮人は近年著しく減少の傾向を示して居るが元來管内鮮人の多くは上流奥地方面の木材伐採、農業其他是等を目當てに入り込める小商人並に下流方面の農業從事者などであつて大正八年以前までは其數十萬を超えて居たが前年來上流では奥地方面に於ける馬賊及び不逞鮮人の跳梁甚だしい爲め生命の安全を保し難く又下流方面では上流奥地に比し生命上に於いては安全地帶であるが未だ日支商租問題が解決して居ない爲め借地耕作難なる薄弱であるのみならず支那側の水利税等の重課は到底其の負擔に堪へ難く遂に生活を脅かされ居ると一面には財界の不況に伴ふ江岸一帶製材工場の休業閉鎖又は減縮に因るものであつて現在では前に比し優に二萬を減じてゐる、今管内入鮮の散布狀態を示せば左の通りである

長白縣一九〇三戸男七四八六女五九一七計一三、四〇三臨江縣四、二八五戸男一〇、八〇六女八、五〇六計一九、三一二輯安縣四、七三四戸男一五、〇四三女一〇、一五二計二三、三九五寬甸縣三五八八戸男七、五〇〇女六、八七二計一四、三七三安東縣一三三三戸男二、二七七女二、八一四計六、三四一鳳城縣五二九戸男一、九五五女一、六〇六計三、五六一岫巖縣三六戸男一〇九女一〇四計二一三莊河縣三戸男七女二計九總戸數一七、四〇〇戸總人口男四四、三三六女三六、一八四總計八〇、五二〇

五郡品評會成績
山本慶北農務課長談

【大邱】本道にては毎年五郡を一區として重要物産品評會を開催する事となつて居るが今年の品評會は醴泉、尙州、聞慶、榮州、奉化の五郡を一括して本月十日から十六日まで醴泉郡醴泉公立普通學校に於て開會せられたのであつた、本年は其の第二回目で出品點數は尙州六百八十四點、聞慶四百六十點、醴泉六百五十九點、榮州五百十二點、奉化三百八十九點合計二千六百九十四點であつたが開會中は恰かも總督の地方巡視があつて式場を巡視せられたので各郡の觀覽人も又出品人も非常に緊張し且つ會場や會場の設備も完備し且つ會期中一日も降雨を見なかつた爲めに入場觀覽人員は約八萬人に達し空前の盛況を示した譯である、從來出品物の玄米や粟は一二升宛を以てしたけれども是を以て出品物の全部を知する事は困難であつた爲めに今回は玄米も粟も四斗叺の俵装を以て出品せしめたが、其の内容も甚だ立派なもので本府より態々出張せられた石塚技師も驚嘆して非常に宜しきを得て居たのは一驚せられた譯であつた、今回出品の米は凡て改良種であつた事を附記して置きたい次は畜牛であるが各郡共優良品が多く其の審査には頗る困難で遂に機械審査をせねばならぬ位であつた畜牛も亦甚だ良好のものが多く畜産技術員は實に平和的に出品したよりも優良の牛が二頭あつたと感歎して居たとの畜牛の出品人は各郡共非常の緊張振りを示し殆ど白熱的となり其の出入等は寫眞競なきを期して居たが畜牛は醴泉が最も優秀で一等賞を四頭も出した米は尙州郡の出品最も首位を占め次は

朝鮮信託總會

【仁川】朝鮮信託株式會社は二十二日午後三時仁川商業會議所樓上に株主總會を開き第二期決算報告を行つた、先づ財産目錄、損益計算書、貸借對照表の如く監査役の監査報告等あり、一二三の質問を以て全部承認した事もあり質問主張から議論に花咲く事もあつたが結局は提案の通り滯りなく決定を見た、信託當期の利益金處分は左の如くであるが更に常務取締役一名增加の結果重役報酬の自然增加も一二の異論を唱き流して提案異議なく監査役任期滿了改選の件も投票を用ひずして滿場重任と決し午後四時三十分終了した

利益金處分案

一、八〇〇圓	法定積立金
四、〇〇〇圓	別途積立金
二五、〇〇〇	株主配當金（年一割）
二、七〇〇	重役賞與金
九八五、四二	後期繰越金

物價調節促進
署員の購買組合組織

【義州】義州に於ける物價調節問題は累報の如く頗る困難に邁行して來てゐるがそれでも未だ頑强に固執して居る者もあり下らぬ意氣地を張つて素知らぬ顏の者もあるので狹い土地とは云へ爲めに其の附近の連中は物價引下の恩澤を受けぬものもある

仁川記者團成る
來る二月初め發會式

【仁川】仁川在住新聞雜誌通信記者を以て組織する仁川記者團は豫て成立を急ぎつゝありしが愈々二十二日午後五時から十餘名の各社記者は仲町天狗に於て相談會を開き團體其の他の打合せを行ふ處があつたが之を以て愈多年宿望であつた記者團の組織も成つた譯で近々諸般の準備を整へ大々的に發會式を擧行する計畫であると

赤字委員部總會

赤十字社並に愛國婦人會鎭南浦委員部に於ては二十四日午後五時より小學校講堂に於て委員部總會開催せり（鎭南浦）

公州在軍射擊會

在鄕軍人公州分會は十九日公州守備隊射擊場に於て本年第一回の大射擊會を催した總員百七十八名午前十時射擊を開始、成績中率甚だ良好であつた、終に一回は三氏同點となり更に競射し第二回練射の結果九點を得て倉本氏一等となり二等收三等八垣以下五等まで入賞各員の技倆伯仲同點者多く見るもの手に汗を握れり賞品授與式宮久尾分會長の挨拶あり折柄降りしきる雪中の天幕下にて豚汁握飯にて壯快なる祝宴を催し分會の萬歲三唱後會裡に午後四時散會した

釜山女學校落成式

【釜山】二十三日新裝なる釜山高等女學校新築落成式を午前十一時より同校庭に於て擧行一同着席開會の辭に次いで來賓生徒一同君ケ代合唱校長三島チカヱ女史の式辭あり釜山府尹、慶南道知事の祝詞代讀、木田釜山府協議員、商業會議所長香椎源太郎氏、組合議員父兄總代野田數氏の祝辭あり三島女史の答辭ありて閉會後茶菓の饗應非常なる盛會裡に散會せり

屋上屋を架すに等しい
南浦商工校昇格案と平壤の態度

【鎭南浦】既に府協議會上に於て決議されたる鎭南浦府民大會の席上に於て滿場一致を以て可決せる例の鎭南浦商工學校昇格案は府民の輿望を負ひ委員上京、要路に陳情運動する所あり、平南知事も亦本問題に就ては相當なる理解を有し居れるも偶々平壤に於て甲種商業學校設立の運動起り、更に一方師範學校設立の時運に迫られ居るを以て此の最も微妙なる可き教育機關をして徒らに左右す可からずとの信念の下に今や頗る熟慮考究されつゝあるやに聞かれ居るが、二十一日發行平壤每日紙には某有力者の談なりとして

地方の利害

（前略）平壤商工學校設置問題が行惱みの状態に在るのは道に於て師範學校設置の必要に迫られて居るのと鎭南浦の商工學校昇格問題を控へて居るに在るらしいが鎭南浦の商工學校は現在の儘で可い筈である、本道には乙種商工學校の一ツ位はあつても可い……（以下省略）

平壤の利害

俗に泥棒にも三分の理ありと云ふ、然も或程度の豆大の眼孔を以て平壤の利害より觀る時は斯かる理論も言へぬでもあるまい、然し眼を一轉、廣く平安南道の大勢に心眼を放たなか、平壤は單に道を形成する一部局若くは行政區に過ぎないのだ、縱令平壤が道廳所在地としても夫れが爲めに何等かの特權を有して居る譯ではない、約言せば單に道廳所在地と謂ふに過ぎないのである、殊に鎭南浦と平壤とは鐵道輕便車機關に依り離る可からざる因緣を有し利害關係も密接なる可きに三萬南浦府民の輿論である所の昇格案を無視し然も『鎭南浦の商工學校は現在の儘で可い』とは何んたる不遜の言辭放語であらうか

府民の輿論

是に對し鎭南浦府民は平壤に於ける甲種商業學校設立問題に對し此の如き嘲辭を弄した事なく寧ろ鎭南浦の現在及將來より見て其の昇格案の儘に巳むを得ざる事情あり左れば兩地府民の斷搆に照らし

破壞より建設へ（上）

【平壤】今回慶祭、市民運動の問題に關しては過日の本紙に其一部分を掲載し、上司亦之を認とし藤田署長の問題となり、今や官民和合の曙光を認むるに至りたるは、上司の公平なる措置と本社の誠意と市民熱誠の賜として市内識者に歡迎されつゝある、只お芽出度からぬ四五の人あるは利害關係者として致方のない次第である、

本社が公平無私を立脚點とし、公益を出發點とするは、去年の今日も將た今年の今日と寸毫も些の差異がない、随つて自己本位から觀ると或時は鬼とも見へ又或は佛に映ずる事もあらうが。這は終始一貫の表現として一般の認むる所である、由來領土では到る處自己本位の慾望的なるを見る、特に平壤に於ても賤々其慣例を見るのは實に慨嘆に堪へない、其結果が嵩じて或は破壞會社

井氏問題となり、消防組問題となり、過去數多の民間紛糾を來した譯である。

但し今回の紛糾は前記の如き民間の問題でなく、殿に天長節日の祝賀會に於て警察側に對し通知せざりしを當道附なりとし平壤代表者を三名を指し且毛布や給の差入れすら許さず束縛し、爲め市民は警察側が感情の爲め職務を濫用したるが如く思惟したる結果明日は我身の上との恐怖心を抱き其善後策の爲め有志者五名を代表者に選び茲に本社を訪問して實狀を訴へ其同情を求めたる事を諒とする

然るに數日前遽かに坂井氏が殿警兩陣前府尹湖南日報紙上に於て平壤通信員として店、殿、西村檢查員が本社に調の張本人たる事を指摘せるのみか、今回の責任者として同氏を攻撃せし、めて本件の愛が付くやに一般が豫想しつゝあるかの如く掲載されてある

が、此豫想をなすは恐らく阪井君許りではあるまい。何が何やら箍の抜けたビールの泡。

我社仁川支局主催の
素人寫眞『庭園の雪』を募る
優秀印畫は寫眞帖にして頒布す

【仁川】我社仁川支局は仁川寫眞同好者の宿望に添ふべく此の冬期を利用して最も趣味ある懸賞寫眞を募集する事にした、課題は『庭園の雪』として仁川一圓の各家庭若くは別莊等に於ける雪の庭園を撮影し審査の上等級を決して優秀なる作品數十點は之を寫眞帖にして普く一般希望者に分布する事とした、思ふに冬期に於ける寫眞は之れを秋季節に比すれば技術上相當の手腕を要するものがあり殊に雪に對するカメラ黨の興趣は又一段である處から特に庭園の雪を選定して撮影上の盛興を添へしめんとするものである、作品を蒐めて一冊の寫眞帖となし入選の庭園所有者に記念の爲め之れを贈ると共に一般同好者に對しても普く配付すると云ふ計畫である猶募集規定としては別に面倒な規定を設けず唯だ大要左の條項を附して制限する事にした卽ち應募は

一、中判以上たる事
一、一名三點以內の事
一、仁川一圓の各家庭若くは別莊の庭園に限る事
一、作品は本社發表以後のものたる事
一、締切月日は大正十二年一月卅一日限り

斯くして蒐集したものは仁川の斯道に依頼して嚴密なる審査を乞ひ一等以下十等に對して相當の賞品を呈し二月九日仁川デーの當日を以て作品印畫の陳列會を催す事とする賞品は今日決定のものは一等本社金時計二等高級寫眞機三等寫眞器其他十等迄及び佳作數點に對しても賞品を呈する同好者は揃つて出品の準備に著手せられん事を希望する詳細に就いては豫て機を見て發表する

片言隻辭を 提へて平壤有識者に

平壤を將來の商工都市として高的で教育地となしとが設立運動に努めて多大の努力を辭せずとまでになる熱情を披瀝して居るのであるが、之に對し某氏の輿論なりとは見做さざるも鎭南浦の昇格案は善眼前に横はつて居る解決せざる可らざる現前の問題である

のだ、新に設置せんとする未定の問題とは全く其趣きを異にして居るのである、尙二十二日の平每紙には當局が建設費十五萬圓を以て平壤商業學校を新設したい意向を有してゐるかの如く書かれて居たが、道當局が之を聞きたる上、平南府民の輿論を無視し共期待を裏切り屋上屋を架するであらうか、是れ注目す可き所である、と某有力者は語つた、

大邱土木組合總會

【大邱】大邱土木組合にては既報の如く去る十八日午後六時より料亭大和に於て秋季總會を開きたるが席上同組合相互の向上發展を期する爲め第一入札者の向上を圖り自重の精神を盛ふ事、第二賃低減を一層濃厚ならしむる事、第三請負金額單價の低下に依らず工事を遂行し尙組合事業の成績の優秀を期する事等を協議し尙組合の事業を繼承して社會奉仕の任に當る事等を協議し役員改選を行ひたるが左の通り當選せり

組合長山根吉太郎▲副組合長渡部勘一同▲民治郎▲常務理事間永井幸太郎▲相談役加藤儀作同田村相藏▲會計役橋本萬次郎▲常議員中西彥三郎▲福田發三郎▲柴垣七郎▲椎橋四郎▲岡本小三郎▲評議員桑野金太郎▲吉原重太郎▲世良朝吉▲田村源藏▲杉原良太郎▲佐野平藏▲田淵彥四郎▲江島重太郎

前田司令官

前田憲兵司令官は隨員と共に二十三日午後一時二十四分京城發列車にて來田大田憲兵分隊の事務視察をなしたる上翌二十四日南行した（大田）

武井課長出張

慶北內務部長武井秀作氏は左の日割を以て管內を巡視する筈にあつたけれども藤川知事が上京不在中なので留守にする事の出來ぬ事情があるから武井地方課長が代つて巡視する事となつた二十五日より二十七日迄永川、二十八日より十二月一日迄慶州、二日より十日迄盈德、十二日歸任（大邱）

恩田博士視察

興津園藝試驗場長農學博士恩田鐵彌氏は總督府勸業模範場長久次米技師の東道にて廿日浦項より大邱に來り二十一日午前道當局者の案內にて道立種苗場其他を視察したり（大邱）

新舊署長來往

平澤警察署前署長藤田三四作氏は二十三日午前七時四十六分發列車にて新任地金浦へ向け出發し、新署長菅野芳松氏並に署僚長に猛馬氏は午後二時三十分平澤着列車にて赴任したるが、官民多數平澤驛頭に出迎へたり（平澤）

大邱狩獵大會成績

【大邱】大邱獵友會の主催にて去る十九日午前より午後に亘り偕行社附近に於て狩獵大會を開きたるが參加者三十餘名あり非常の盛會裡に終了し大邱組は午後十時着の列車にて歸家せり其の成績左の如し

一等（四二五點）趙原磯太郎▲二等（四一〇點）山岡康次郎▲三等（三三〇點）[illegible]

大邱銀行會社訪問記
支局 新參樓主人

東拓大邱支店

東洋拓殖株式會社大邱支店の前身たる同出張所は明治四十三年七月十四日設立せられ越えて大正九年四月一日支店に昇格して今日に及んだのであると云ふ、其の管理地は慶尙北道全道に亘りて小作に出してあるのが約五千町步、移民を招致して耕作せしめてあるのが約一千町步

之を郡別に順位を示すと達城、漆谷、義城、慶山、迎日の諸郡で其の他の各郡之に亞ぐ、移民は達城郡、慶山郡、迎日郡、善山郡、永川郡、義城郡、漆谷郡、尙州郡、聞慶郡、慶州郡、醴泉郡等で其他二十戸以內のもの數ヶ所、現在の移民戸數は四百六十二戸となつて居る

本年の收穫は最上で十町步百石、下等で五十石は極く僅少で平均七十石位の收穫があり之を昨年に比すると約四分强の增收と見てある相當である、移民の府縣別は福岡、山口、熊本、香川、鹿島等の順位で皆相當に生活の安定を得て孜々として勤勉其の業に安んじて居る

是等の小作人田耕作の管理や、移住民の指導して相應の成績を擧げつゝある傍ら慶北全道に亘つて不動産金融の貸付けをなした全額は當支店のみで正に二百九十萬圓と云ふことである

支店長吉田英三郎氏は目下管內郡に於ける小作米收穫狀況視察の爲め出張中で面會する事が出來なかつたが、現在大邱支店の從業員は凡て四十二名、着々として所期の目的に向つて邁進し且つ其の功果を收めてある

大同江畔より
破魔弓

◆七星門外停車場設置運動の爲め出城した運動委員は奧越同行に安心運動した結果『豫期以上の効果を收めて來た』と延から思ひがみ合ひをけろりと忘れて意氣揚々として歸つて來た
◇『必ずしも地方民の希望通りには行かぬ時もあり大局の命ずる所に行はねばならぬので我々も其の邊の處で完全なる諒解を持つて貰ひたい』
◆然らば其の豫期した豫想とは一體どんな事か、成人の説に依れば平元鐵道線路が其の實測の結果、西浦驛から分岐すると云ふ噂があり、それが眞相とあつて見ると、昨年總督府で内定した平元線本驛より分岐して東面を離れ東に北へと東へと元山に通ずる其の中間の一驛として又に七星門驛を設置する筈りなのは一般府民の豫期してゐた線路であるのにそれを裏切つて西浦驛に持つて行かれては一大事とあつて
◇倩こそ其の七星門外附近が繁榮市街に密接の關係を有する所から鮮人有志者が眞紅になつて立つた結果が出張中の鮮人の騷動となつた始末だとある
◇これだけなら當然の騷ぎとして鐵道期成運動である、ところが其出城委員中の鮮人の報告を見聞すると右は七星門驛より分岐すると云ふ豫期の外に新設驛を京城に送る事にして貰ひたいと云ふ議論を提出したが一夜作りの七星門驛を新設して平元八萬府民の要望であるとあつて
◇又これに對する當局の返事なるものが表面頗る同情的らしかつたに依つて出城委員は滿悅の意を表し雖も當局の云ふのである不知運動委員諸氏が是れを聞いて如何なるや否や、

地方集會

▲有賀頭取招宴【公州】全羅南北忠淸南北視察中の有賀殖銀頭取は二十日大田出發儒城を經て來公市内を巡視し同夜七時より料亭湖月に官民有力者七十餘名を招待盛宴を張り頭取の挨拶並に丸山虎之助氏立ちて市民として希望演説をなし午後十一時主客歡を盡して散會せり同頭取は翌二十一日午前九時半淸州に向つた

【淸州】二十一日午前十一時三十分着の中鐵列車にて來淸したる官民を北樓に招き盛宴を張り二十二日忠州に向つて出發した

▲大邱銀行招宴【大邱】大邱銀行新任支配人松尾源助氏過日着任に付同行にては二十一日午後六時より料亭芳千閣に於て在大邱新聞記者通信員を招待して其の披露宴を張りたるが盛會なりしと

▲署長送迎宴【鎭海】鎭海警察署長として榮轉小林善一氏は南河鎭海警察署長として新赴任の筈に付き當地官民有志は二十一日午後七時當市花月樓に於て送別宴を催し、會者は新任谷澤警部も招待して盛大なる送迎宴を催したるが頗る盛會であつた

地方人事

▲岡田彦一氏（慶北勸業課長）奉化榮州方面の產業視察に出張中の處二十二日歸任（大邱）
▲瀧野文一氏（同道屬）同上（大邱）
▲本谷榮次郎氏（同道技師）米豆檢査狀況視察の爲め二十一日慶山、達谷二郡に出張二十三日歸任（大邱）
▲富田儀作氏（鎭南浦實業家）果實組合視察の爲め二十一日來邱二日間滯在の後歸宅（大邱）
▲吉田英三郎氏（東拓大邱支店長）二十日より永川、慶州、浦項、商道、慶山方面へ出張二十五日歸店の筈（大邱）
▲李鍾洙氏（善山郡守）二十一日事務打合の爲め道廳に出張二十三日歸任（大邱）
▲竹林ミサオ子（慶北理財課長令孃）二十日午前五時死亡二十一日告別式擧行（大邱）
▲吉田秀雄氏（鎭海警察署長）二十二日東上二週間の豫定にて横須賀及び京阪地方視察（鎭海）
▲岩井土木部建築課長 道廳新築上棟式參列の爲め廿三日來新（新義州）
▲樋口道水產技師 龍川、外四ヶ所に出張中の處廿日歸廳（義州）
▲武智弘方氏（京城辯護士）刑事辯護の爲め廿二日來新（新義州）

當二十五日封切
◎松竹本年度大傑作品
故尾崎紅葉氏畢生の大作
賀古殘夢氏監督
全卷悉く熱と涙を以つて滿されし
千古不朽大悲劇
金色夜叉
關根達發、諸口十九、岩田祐吉、五味國雄、正邦宏、野寺正一、川田芳子、五月信子、鈴木歌子、共演
ベンウイルソン 大連續劇 冒險探偵
鷹の[illegible] 全三十卷の內
バルボア映畫二大喜劇
茶目公の惡戯 五卷
黄金館

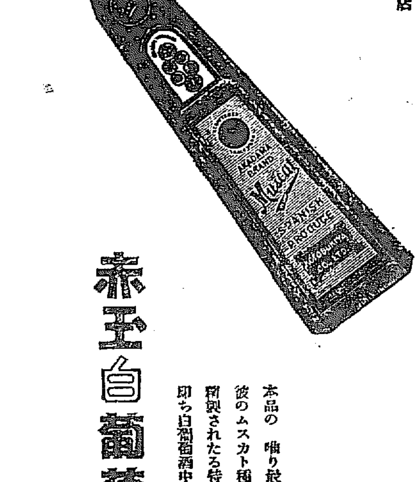
月やく
とまりし方は不知にて人知れず御困り
本藥は治療の妙用に最新發明
優効確實
博生堂藥院

釜山商店案內
洋鐵鋼鐵道船舶材料其他工業諸器械附屬品商
角野商店 釜山大倉町 電話二三九

洋酒・罐詰 發行・糖粉・官煙
釜山 あづまや 電話三五九 振替京城三九

釜山 朝鮮船渠工業株式會社製品
亞鉛引平浪板特約販賣
釜山埋立新町十四番地 大池輸入部
多少に不拘御用命願上候

赤玉白葡萄酒
本品の 唯一最も誇るべきは彼のムスカト種の羽葡萄を以て釀製されたる特色なり此特色卽ち白羽葡萄酒中最良の所以！
大阪市東區安土町四丁目 代理店 祭原商店



SKATING
WINSLOW'S Skates
ウインスロー社製氷上スケート

MIMATSU & CO. INC.
ウインスロー極東代理店
合名會社 美滿津商店
東京本郷赤門前

▲食料問題解決の急先鋒▼
新鮮なる食料品を廣く且つ潤澤に我市場に供給せんと欲せば船に陸に冷藏並に製氷裝置を完備せしむるより急なるはなし
シドガー式 専賣複効型
製氷機及凍冷機
冷藏船及冷藏庫
炭酸瓦斯 並に アンモニヤ瓦斯
○シーガー式製氷機並に凍冷機は動力及の節減、機械能率の優秀、使用の簡易、据付容積の狹小、機械の堅牢等に於て一頭地を拔く逸品にして弊社の製品は今日迄に已に大方多數の高評を博しつゝあり
○弊社冷却機械部當技師は前シーガー社技師長英人ハートレー氏にして二十年來の實地經驗を有する斯界の權威者なり
○冷藏船建造には多年歐米視察を遂げたる高級技師指導の下に最も完全なる設備を有する播磨造船工場及鳥羽造船工事をして之れに當らしむ
○製氷並に冷藏庫及一般冷藏裝置の設計製作に對してはハートレー氏の卓越せる技術を以て御援助致させ申すべきに付充分御信頼の上御利用あらむ事を希望す
株式會社 神戶製鋼所
神戶市脇濱町一丁目

文藝欄

詩壇講話

言葉と律との精神

詩は言葉が滑かで音樂的であり そして正確で建築的であること

三木露風

我國は最近各方面に亘つて眼に目覺めて來たが、其眼覺めは餘りに遲かつたと思ふ。此の眼覺めの中に最も欣ぶべきことは詩壇の傾向であるが然しながら翻つて英國の文學史を見ると英國の文學史は殆ど詩の歷史に外ならぬ。又之れをフランスに徴して見ても乃至は獨逸に徴して見ても、既に早くから大詩人と呼ばる人々が數多く出でゝゐるが、世界の詩壇は一九一四年の大戰以來各國共殆ど一様に。

叙情的氣分に

なつて來たことは爭はれぬ事實である。其一例としては此の大戰中に各國に於いて發表されてゐた叙情詩は實に百五十萬餘に及んでゐると云ふことを徴して見ても、充分明かなことである。尤も明治大帝は御一代に十萬數首の歌を御製があらせらるに比しては實に驚歎の外はないのであるが我國に於いては何詩が現在要的に解せられてゐる様な既もあつて一般的に解せられてゐない點もある様に思ふ。其處で、詩に於いて最も大切な言葉と精神との律に就て論じて見度いと思ふ。即ち此の詩を作るときの言葉に就ては種々の方面から色々のことが云へるのであるが、第一に言葉に對して鋭敏であること、

言葉を愛する

と及第二には言葉を動かす力と言語學に關する知識を所有することが必要である。而うして此の用意の整つたところで言葉を外から扱はないで内面から把握することに依つて其處に生きた詩が生れるのであるが、之は彼の音樂家が樂器を持ち或は彼の畫家が繪具を整へるのに外ならぬものである。然し之等のものは決して詩の材料の全部ではないのである。即ち詩の境地の材料は天地人生の總てに亘つて奨勵としておるのである。

其處で此天地人生の總てに亘つて變態たる詩の境地を生かして行く言葉は各々に對して如何なる關係を持つてゐるものであるかに就て

民旅と言葉の

關係を云つて見ると言葉は先づ民族の特徴を表はすものであると云ふことが云ひ得る。英國、佛蘭西、獨逸夫等は何れも各々の國語に依つて各の言葉を持つてゐるのであるが、其國民の特徴ともすべきところは遂になく其言葉の上に表はるゝのが常である。英國の質朴、佛蘭西の流暢、獨逸の感情、凡く之等は國民の特徴と見て差支ないものである。之れに依つて觀て觀る時は、殆ど民族が言葉を生んだと云ふことは、やがて言葉が民族を動かして來た近代の傾向が顯はれのである。一例を擧げると私の友人の中でも佛蘭西に學んだ者と獨逸に學んだ者との特徴には、著しい差異を見出だすが、之れは矢張り佛蘭西が好きである爲め、獨逸が好きである爲めとのみは言はれない點がある即ち言葉が其人の

意志や情操や

感情を動かしてゐるのが其大部である様に思ふ佛蘭西、獨逸各、其言葉或はアクセントが國語が別にしておる者に對して斯く成績迄も左右して來る様になつて來るに就ては言葉の力は實に重大なものであるが、此の言葉は其根本に於いて民族を二重に教育してゐるのである。其一つは言葉が持つてゐる感情が一つで之れに依つて民族は立體的に教育されてるのである。此の一例として一九一四年以來の世界大戰は、一面に於いて言葉との戰ひであつたと言へやう。夫れは何處の國かよりよく言葉の持つてゐる感情が戰爭具の端に迄及んでゐるかと云ふ戰爭の事實に依つて明かに言ひ得る處であるが、其二と

するところは言葉の内容と

民族の關係に

依つて明かにすることが出來得る。隨つて思ふに、我國の言葉は此處百年程の裡に大に變轉となつて日本の國民の變遷が言葉の變當に依つて窺ひ得られるが、此の變遷さは直接に生活と關聯してゐるものである生活と隔け離すことが出來ぬものである。其處に夫れ二とすべきものが自ら生れて來る。由來史上に見ると、國家の發展へてゐる時と盛んになつてゐる時は自ら其處に言葉の盛衰をも來してゐるものである。即ち我國に於いて之れを見ても平安朝の頃の様に國内が平安流暢な頃の言葉や律は自ら平安流暢であり、又我國が最近百年間の様に種々泰西の文化を受入れて國内が複雜になると同時に又種々の單語が受入れて我國の言葉が大に膨脹して來てゐるが如きこともその一例である。で同じ日本の民族でも百年以前の人間が發見文化の著しく加味せられてゐる現在の日本の言葉や律を聞いたなら隨る變であらうと思ふ。是等のことを綜合して考へると、言葉や律は明かに民族の消長を物語つてゐるのである。隨つて此の言葉と律との精神は自ら其時代に食入つてゐる總ゆる創見や發達や施設の上に表はれて來るものであるで此の言葉と律との表示に依る我國の緊張の時代とも云ふべきは、萬葉新古今の時代である。之れは更に我國の接近の傾向に依つて又雄壯しく窺ひ得らるゝことである。一體萬葉と云ふと、誰もが一様に短歌であるとのみ解してゐるのは誤りであつて、彼の柿本人麿の如きは實に長詩に於て其本領を達してゐた様である。人麿のみならず當時は實に最近にも比して國内が磅礴たる時代であつた爲めに、當時の一般の情緒はむしろ

短形の歌俳句

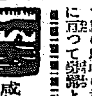
と云ふよりもよく其國情を分合した長詩に於いて適切なるものを示してゐた様である。其中に在つて就中人麿の如きは明かに其れに屬すべき人であつたのである。此の萬葉古今時代の長詩は、其當時と最近とを取除いて我國には殆ど取上げて云ふ程の時代はないのであるが、就中最近の詩壇の變遷は、目覺ましいものがあつて、都鄙其何れを問はず先覺して來たのは之れは民族の發達から必然的に起つて來た欣ぶべき傾向である。曾て我徳川時代に於いても彼の萬葉や古今の時代を復活させ様と大に努めた古典派の學者もあつたが、如何せん當時は如何に學者が失を鳴唱しても國内一般に漲る民族的氣分は斯く長詩を成す程我國内が磅礴として充實はして居らなかつたのである。斯く言葉は民族の生活感情の根本となるものであるが故に、長詩の如きは其時代々々に依つて容易に生れて來ぬものである。尤も偉大なる詩人は之等の時代とは常に別個に存在するものであるが、兎くとも時代に依つて其民族の生活感情が統一的なるのは爭はれぬ事實である斯く言葉と律との内容が濟す創造的な氣分はやがて民族の上に直に其氣分となつて來るものである。

此純粹な氣分

は直に其時代を通じての詩となり或は歌となり俳句となるが如は前にも述べた通りであるが我國の奈良朝時代に於ては一般に此の傾向が五七調のものとなつて表はれ平安朝時代に於いては七五調になつてゐるものも何れも其時代を表示してゐるものといつて差支へないのである。斯うして見ると五七調の格調の雄渾なる意氣は取も直さず奈良朝時代や萬葉の雄渾さと同一であり隨つて七五調の格調の優しさや、其民族的なのは取も直さず平安朝時代と一致してゐるのである。併しながら五七調と云ふのも結局は何れも内部の力を語るものである。一體言葉の律と云ふものは原内的なものであるから、人間の格調の五七と云ふ律の前には人間の内部の思想や根源の力があつて之れと一致したものであることが容易に知らるゝのである。此の一致が即ち詩の境地であつて若し之れを内部根本を出しぬいて詩らしく歌らしく言葉を並べても、其處には眞に原内的なるべき言葉の律の根本に於いて生命がなかつたならば、それは詩でも歌でもないと同時に其人自身は機械的詩人であり假に酔ふた類の人々である。其處で詩に於ける言葉の格調は其時代と人とに依つて何れも其獨自の境地を示し或は生んで來るものであつて其獨自の格調を造ることに依つて眞に詩の境地が決して來るのである。蓋し斯うして幾ら古典を了解しても、乃至は其形式の流れを汲んで表面に之を倣へても、結局詩は個々の内部的生命の建築でなければ其結果は推して知るべきのみである。

其處に詩の節度

と云ふものゝ實在が存して來る所以となつて來る。斯くして言葉は各民族の特徴に依つて同じ戀を以て居らぬが。遂に詩を書くには第一言葉がなだらかで、音樂的でなければならぬこと、第二には正確で建築的でなければならぬこと、即ち聯と權と聯絡上の必要に至るのである。或る人が私に日本語では不自由を感ぜぬかと云はれたことがある。併しながら日本言葉は音樂的でないとは云へぬ。例へば平安朝頃の雛古今を見れば其れは明かに分明する處である之れに依つて觀れば日本語は明かに充分の律があると云へるのみならず古來日本特有の文字上の假名は直に藝術として縱への文字を見せ様としたものであつて、之等を綜合して考へると其處に自ら分明するものがある。既に日本語は斯く音樂的の要素を持つて居るが又一方面から見ると日本語には其中に適度に漢語が交へられて以來立體的深さが充分に取入れられて來たのである。即ち漢語は眼に依つて詩となるべき要素をもつてゐる、象形的特徴への特徴をも保持してゐるのである。其處でしらとりと聞いた時の感じと白鳥と書いた物とを見る時の感じが各々趣を異にして來るのである。之に依つて見れば、言葉は單に必要に依つてのみ造られたものではなく、天地人生の總ての純粹さの表れに依つて生れたものである(完)



感傷の秋 中島ます子

あゝ秋だ、私の第一の
朝鮮の秋
やつぱりこゝもおんなじ
さびしい秋だ
秋よお前はよくつきまと
つて秋に淋しい思ひをさ
してくれるね―
お前が訪つたかと思つて
ほつとする間もなく又や
つてくるんだね―
ゆさくと黑髮の様なア
カシヤも
赤お前が來たのにうろた
へて色あせて●みおとろ
へてゆく
あゝ眼前に迫る又あのあ
われな姿
秋よお前はどうしてそん
なに儚なだ
あらゆる生も心もあの恐
ろしい死に導きゆく
あゝ、だけど
やつぱりどことなく
私のすきなこの秋よ、お
ゝ………。

星 中島ます子

心臓のおどる秋空の星の
またたき
もえさかる私の心
玉のしづくがきらく降
るよ
ひらめく
ひらめく
星のしづくが――
私の涙が――
それとも若き戀人の―
………おゝ
戀きみ●のひらめき?

長雨 澤南夢

ふれふれ雨よ
とめどなき雨
はげしくふれ
いやはげしくも
ふりつのれ雨
夜を慘まし
そこひなき天のみ雲の
くつがへりふる雨
この世洗ひきよめ
人の心も
かくてのちやめ
わが長雨よ。

營林廠 中田晃治

營林廠の前には
丸太が山と積まれてある
馬は老いた力で
一度に三本を搬ぶのが
精一杯だ
今日も暮れたのに
馬は闇の中で鼻息が荒い
翌朝新たな丸太が數百本
運ばれて貨車をとされた
馬はほの暗き朝から嘶く

ほとゝぎす 清水しげる

ほとゝぎす鳴く
昨夜の様に今も鳴く
鎮守の森で今も鳴く
なけなけ小鳥
あなたの胸が
さけるまで
おゝ爽やかまし
お前は悲しい時になく
わたしは人のかなしさに
なけたらなけたらよから
うに。

戀 芳州

戀と云ふ
たのしき夢に包まれて
天國の日を暮さう
裏切る人だとは思はずに

惱める少女よ 澤南夢

まあどうしたと云ふんで
せう
お顔の色の惡いこと
どうかしたのと尋ねても
なんもてないと答へます
どうもしてないあなたな
ら私がものを云つたとて
あわてなくてもいゝでせ
う
まあどうしたと言ふんで
せう
一人淋しく窓ぎわに
どうかしたのと尋ねても
なんともないと答へます

轉向一途 ‖吉田鉄峰兄へ‖ 並樹秋人

×
からつくの古りし都に君行きてたよりを寄するまことありがたし
×
行きつくす道の長手に眞幸くもあるらむ君にわれらとかりし
×
ことほぎのことばおくれて日を經れど地にあまねきこほろぎの聲

文壇冗語

川路柳虹氏の惱み‖金のある色男芥川龍之介氏‖江口渙氏剃刀を呑んで憂鬱旅行の事‖馬場孤蝶氏の書譜行脚成金

詩人川路柳虹氏は美術學校時代に『餘り醜惡なる軌跡』を求め過ぎたせいか、人知れず苦しむ身の上とはなつたが、將來詩人として賢出す男だけに森羅萬象を詩とせずには置かなかつた。其の悩みと悶えは歌となつて當時の校友會雜誌に發表したが、其歌ふて曰く『いばりするわがちんぽこの痛さよな天地にひゞくこゝちこそすれ』

◇

『芥川さんになら私は嫁に行つてもよい』と或日漱石氏の愛嬢筆子さんが云つたとかで、文壇一の美男と言はれて居る芥川龍之介サン『僕一ヶ月三百圓もあれば生活上の不安はない』と云つて居るが、ほんとの收入は三百四百ぢやない隨分貯金も出來たとの噂だが、女に惚れられる噂に醜聞のないのは『貞淑な細君があるから』だそうな。

◇

プロレタリヤの文學を藝術的に振して資本家を根こそぎにする江口渙氏は『火の水』の仲である千枝子夫人を性格の相違から離別して了つたが兩人が結婚して間もないある日の事、何かの事から夫婦喧嘩を始めた、處が夫人も仲々負てゐないので益々興奮するので、江口君も業を煮やして机の上にあつた鈍りよく切れない西洋剃刀をとつて突然飛び出した。夫人も時が經つにつれて心配になり出し『起て見つ寝て見つ蚊帳の廣さかな』の淋しい一夜を明したが、翌日江口君は颱風の後のような顏をして歸つて來た。そして房州の濱から拾つて來た美しい櫻貝を夫人の前に擴げてニヤくして居たが、揚他を顧みて曰く『こんな襲命でなくちや旅行は出來るもんぢやないよ』

◇

郷里の土佐へ書譜行脚をした馬場孤蝶氏は約二ヶ月の間に揮毫で千圓ばかり儲けたといふので大學連る業いが、其時要式の席を一つ二つ紹介すると、驚離に蛙を描いた絹の目錄に曰く『丸くてはヌラリクラリと掴めなし、文化主義では行かぬ革命』蛙蟇を描いた畫に『この中に蛙しは夢のまどかなり、協調主義に似たる蛙蟇』これが土佐の新しい畫伯に喜ばれたさうな。

‖峰の人‖

波あらき日 貝谷砂丘

日ざかりを松の幹たゝく子らはゐて波あらき日の濱はさびたり
おぼつかな岩ほにむれて子らはしもくづれよる波に手をひろげ居り
風のむたしらけ穗にづる波いくつら日照りさぶしくかげりゆく島
いくつらにたたみよりくる波の穗に雲のかげ這ふ濱のしづけさ
日のかげる岩にほにしてふなむしは逍ひやめざらむ濱りふかきに
夕まけて崎の岩むら波かぶり風つのるなかに灯は入りにけり

秋にひたる日 澤南夢

秋の濕めなめにつくしやからみな默ひつづけて心みたせり
へだてなき心を集め初秋の草にまろびてうま酒をくむ
みなぎるは秋の香りか草のへにまろびつくして酒をくみたり
甘往機のどぜうすくひの手のふりのこなしおかしくやからはやしたり
たぬしきはだかおどりの裸男が草に埋りていねてはてなし

光る太陽とパン 松井學

名知らぬ花の一莖もあまねき空の陽を吸へるかな
貧しさに馴れてみ戀を忘れぬ嘆千萬里隔たる如し
貧しさとパンとに馴れて健かにこの身過ぎぬと日をふり返る
勞働に汗ばみし肉を投げ出して草原に食む、パン、陽に光る

夏の大空 潤水久枝

かそかにも風にゆれ居り輕しのぶすがしき心音が持てる朝
ガラス戸の曇り拭き居る嬉しさよ夏の大空暇く見ゆる
夏の蝶一ツ飛び居り金網のあまた稱まれし鍛冶屋の屋根に

青愁 三春文子

病みこもり秋の日十日默もあせぬとかこちとる鏡かも
若ければ我も多くの願もつ身の惱かさはさても思はず
若き日のよしなし事とわけもなく人はのらさむ泪かくさめ

朝顔の花 三ヶ尻秋村

この朝の花をめづる身年ながらへり思ひて心たらへり
あはれ知るをとめとなりし汝を訪はず心惱ある頃にもあるか

夏から秋へ

二百十日 是谷古之介

うちつゞくこゝな曠野の芭原すき薬うらをかへしてうねる
すさまじく流るゝ雲に日は暮れつ二百二十日の風いでにけり
夕ざれば二百二十日の風いよゝつのりて樹はみならごく
野をすさみ二百二十日の疾ち風いよつのりて雨ふらむとす

衣の匂 清水久枝

藥栞の浴衣縫ひ居り何時しかに匂づみ來れる吾の指先
藍の香り强く匂しむさゝ嬉しけれあがなひかれし浴衣縫ひみて
田植ゐ眞鹿りと聞く方里は逃れ來し子のいたき思ひ出

涙のうた 鶴崎錦子

荒海の彼女は平たく見ゆべけれ我此頭の涙にも似て
我がうれひ太陽にとも比すべければ人の世よりは小さくも見ゆ
陽の光大地の涯に沈めども我師の者は紅く輝く

◇ 北街ちさと

云ひあへぬ惱みもつ子を愚かしとせめては君の嘲り終へ
悲しみを堪へつゝ來り河原の汀の小石まろくなつかし
抱き來し悲しさの背を白砂にうめたきまゝに兩手もて掬る

足の惱み(松井學に) 岩本甲子

强き足數萬九つ與へよと今汝が力よみがへりけり
齋々と兒等を救へて大同の河畔に汝の惱みし日思はゆ
流れ來るこゝな朝鮮三界に御氣やむと誰に告げすまし

草の實 池田黑花

そとよればかすけきゆれにコスモスの花白く散る淋しきかはたれ
投げ入れし草の實付ふはひねもすを淋しき音たてはじきてやまず

秋立つ頃 都留未知二

向日草もいまはまばらに枯れそめて大きなる葉の散りゆくあはれ
水色の空はあかにし黄ばみたる理を吹く音のさやかにきこゆ
秋哨のつゝけばあた鮮女等は小高き丘に布干すが見ゆ

文藝を募る

創作、短歌、小曲、文藝批評感想その他眞面目なる文藝作品を募る◇短歌を除く外すべて原稿用紙を用ゐる◇創作は十六字詰百行内外、批評感想は五十行以内小曲は一行十一字詰◇原稿には必ず住所氏名明記の事◇紙面の都合もあり原稿の取捨選擇は文藝係に委されたし◇原稿は如何なる理由あるとも返戻せず◇郵送の表皮に特に『文藝欄原稿』と朱書する事

くさまくら

小泉三藤

註 旅にしあれば朝時の山のすがたをさびしくは見つ
路
天蒼のただよふ空ゆうす日さしさびしき山の姿なる哉
朝明の空のはてにみとめたる山の姿よ冬さびにけり
釋王寺
朝づく松の林になきかはす松雀の聲はほがらなるかも
松かげの道を歩みつ小朝くものかげ靜かなる谷川の音
この朝を吹く風寒し路の邊に散り溜りたる楓のもみぢ葉
溪深き谿の朝けさ吹く風に散る松の葉の音きこゆなり
母そはの母います國の恩ばるる雲を遙かに秋風ふけば
元山
呼びはおそらくあはぬ人と來しここの港に月靜かなり
松山の松のあはひゆたひらかに波湛へたる入海の見ゆ
路
入りつ日の光こもらふ岩山の襞のかげりは紅ゐに見ゆ
あらはなる山の姿や穿れ殘る屋根の連りは西さしつゝ

元山の露國避難民 冬營準備に着手

…容した例の婦人小兒の一團で、子供は全く天使で腹さへ滿ちて居れば已が悲しき境遇も知らず食用にした豚の膀胱を利用したフートボールなどに只嬉々として遊び戯れ…する限り無き心勞とに依る母節の…衰弱は直ちに其の子に影響し殆んど何れも營養不良に陷り既に死亡したものも十幾人に達して居る…小兒科醫院長も兩三日前彼等を見舞ひ此の地の寒氣に胴着すら身に着けて居る者の少い窮状を見十二歳以下の子供全部に一着宛のシャツをこしらへ…つた彼等はこゝに止むを得ず多分…の決心を定め松汀里海水浴場にあつた浴場も彼等の自製で…内に移しパン燒場其の他半永久的設備をして居る、何分多人數の事…り油絡を拔いて一枚四五圓で賣つて居るが筆致掏すべきものあり中々よく賣れて行くさうである。(元山)

…食糧品及び燃料の供給を受けてゐる

映寫幕 金色夜叉(賀金治)廿四日…

妊婦路上で死亡 二日午前十一時頃古市町四三番地の…路で死亡者がある旨古市町派出所に届出た者があるので詰合の巡査が現場に出張取調べたるに右は…

最高の權威と名譽を擔ふ

專賣特許エッチカーレント・チアテルミーの價値

身體組織の總てにエッチカーレント(過狀電流Ebtyarrent)を誘導しつゝ高速度動搖を最も有效に筋肉全體に運動化しつゝ攝氏四十二度迄の溫熱を誘熱加療して合理的に健康の體質を改造し病根を根本的に體外に排出せしむる治療法を具備する本器は

日本政府が眞價を保證する 三特許權を有す

專賣特許第三八四七三號 大正十年四月十日下附
新案特許第四二九〇九號 大正十一年六月十日下附
新案特許第六五二二五七號 大正十一年六月廿二日下附

獨逸本國に於ける醫學界の最高權威たる名譽ある博士の賞讚を博し各國醫院病院家を初め各專門大家の名譽と權威であり學術的に科學的に其の實例を立證せらるゝ處であります 更に英、佛、墺、加奈陀等の專賣特許を有することに於て一段の價値を裏付するもので實に世界的科學治療器として認めらるゝものであります

健康と幸福を眞に望まるゝ方に

最高の權威と最大の名譽を有すると共に其眞價を保證せらるゝ數回の永久實驗と低價格を以て信用ある三越、白木屋、高島屋、大丸、いとう松坂屋呉服店、松屋、東京日日新聞、大阪毎日新聞社の四部に於て販賣せらるゝエッチカーレント・チアテルミーを座右に常備されて健康と幸福の生活に就かれんことを勸説致します

詳細說明書進呈 東京本郷區…日本電解工業所 振替東京三八四〇六番 …實に進呈します 二八四五番 …仁川…平壤…群山…釜山…木浦…(各地特約店)

新築落成御披露

各位の御餘慶に依り當春來增築中の大廣間愈落成致し候就ては此際什器其他一切の設備を新裝し親切丁寧安價を旨とし一層勉强可仕候間倍舊御引立の程伏て御願申上候尙御宴會は特に勉强仕り御豫算の範圍内にて御相談可申上候(餘興場の設備もあり)

京城旭町二丁目 喫 良喜 電話本局一八二八番二六一五番

酸素療器 オキシヘーラー

▽邦文支那文 第十七號實驗例贈呈△

▼オキシヘーラーの效力顯著なる事は使用前が五分間にして三乃至五日間の活力を增進す…大▼健康なる者の…喉、呼吸の…の快適…

特色…

◎正價金參拾五圓 送料內地金參拾六圓 支・朝・滿・樺金參拾六圓五拾錢

東京牛込區神樂町二丁目一番地 オキシヘーラー奬勵會 電話番町特長三〇七・四六八九番 振替東京二七七二二番

特約店 京城府古市郵便所前 筒井清彥

大阪朝日新聞賣價引下

鮮滿地方大阪朝日新聞賣價は運送費多額を要する爲め從來朝鮮は一箇月一圓十錢滿洲は一圓十五錢の特定價となつて居りましたが今回臨時の二十錢を引下げ販路の大擴張を計る事に申合せましたから續々御購讀の程願上ます(郵送分は外に郵稅十五錢申受けます)

十一月 朝鮮滿洲 大阪朝日新聞販賣店

モートル

平壤府 特約店 平壤府幸町 博多上吳服町 日立製作所九州販賣所 河村商會

値下宣傳賣出

(靴の價格表)

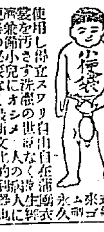
靴の世界 …

サック 本邦唯一の精良品

本郷眞砂町…(春日町際) 總本店 倉持靴問屋 電話小石川…

男女防護ゴムサック 上製…打 …

ねん小便袋



振替東京…芝區…丁子堂

年鑑の名に値する唯一の年鑑 時事年鑑 十二年版

菊版一千頁、着彩地圖二面(外務國際及共產黨、鐵道、航路、電力、外に歐洲航空路、支那鐵道圖等揷入

年鑑の重寶にして現代人に不可缺なるは本書を持つて始めて知らる

定價 參圓(上製)四圓 送料 市内二十錢、市外二十七錢、鮮滿地方五十錢

直接御注文は最寄書店に御申付相成度

東京 時事新報社 編纂發行 芝區西久保櫻川町三(振替東京五七五九三) 時事新報社出版部編纂所 發賣

ラクダトンビ

▲マント定價▼

男子用黑紺メルトン製袷絹天付
丈二尺 十一圓五十錢
二尺四寸 十三圓八十錢
二尺六寸 十四圓八十錢 二尺二寸 十三圓
三尺二十圓 十九圓

女子用縞メルトン
二尺 十三圓五十錢
二尺二寸 十五圓
二尺四寸 十六圓
二尺六寸 五十錢
二尺八寸 十八圓
三尺 二十二圓 二十二圓

其他四五歲用愛ラシキ品各種

▲通學服定價▼
男子用 黑小倉製六圓より八圓迄
黑ヘル製九圓より十二圓迄
女子用 紺サージ製十圓より十三圓迄

○地方は御寸法御知らせ被下候はば引換小包にて送附可申候

京城南大門通 丁子屋洋服店

御婚儀の御召服
良子女王は若草色地に眞紅の綾模樣で織出された唐衣
京都高工に御下命

御婚儀に要する東宮殿下の御服、良子女王殿下の召させらるゝ唐衣其他は夫れぞれ古式と慣例に依り研究せられつゝあるが是れ迄各內親王の御婚儀の場合には唐衣は若草色の地に眞紅の綾模樣で織出されてあり御袴は緋色で裏は純白に鳳凰の模樣を配されたる由で良子女王の御召し服も是れに倣はるとの御事である、宮內省にては唐衣の調製に就ては最も苦心するは是が注文先で普通商店には斯くの如き古風の織物は無く京都高等工藝學校が以前秩父宮雍仁親王殿下の御服全部を調製したる經驗もあれば宮內省は人を派し唐衣の上地御衣の織に用ひらるゝ織物等現今にては寧ろ研究的態度を以て作製さる可き兩殿下御召し服を注文することに御下命があつたので同校では感激して其製作に從事してゐる由（東京電報）

東宮殿下 北陸道行啓
明年三四月頃

東宮殿下には明年三四月陽春の候を以て北陸三縣に行啓あらせらるゝやに承る未だ行啓なきは北陸道の二縣と山陰北陸の三縣に過ぎず目下行啓を仰ぐ地方を除き山陰北陸の二縣は地域狹少の爲めであるが北陸道は未だ行啓なきは地域狹少の爲め大演習等行されぬので來春の氣候の好い時季に行啓あらせらるゝ由（東京電報）

第廿師團 除隊式
廿四日施行

本年除隊となる可き龍山步兵七十八聯隊兵卒四百四十八名及同七十九聯隊四百四十八名の除隊式は二十四日午前十時より施行せられ當日は二十師團長は先づ第七十八聯隊に向ひ式に参列し午前十時二十分步兵七十九聯隊に向つた除隊となる兵を前列に初年兵を後列に並んで志賀聯隊長より除隊の旨を示達し頗る嚴肅なり聯隊下士官兵卒の授與を終へ師團長に對して御訓示があり分列式が壯嚴に行はれ午前十一時終了した

幼年學校志願者

今年度朝鮮內に於ける陸軍幼年學校入學志願者は合計十六名にして平壤四、京城九、大邱三名で各地步兵聯隊で二十四日より三日間試驗施行せらる

南大門小學校學藝會

客を乘せた挽子を
挽子が脅して撲る
新町を除く外は何れも精勤

新町の如く本町署管內の人力車挽子は其組合の設立を得て廿二日混雜に乘じ挽子と相談し歩合問題に就き組合の經過報告を行ふたが府民は之を知らないので誰云ふとなく挽子が示威的に罷休を行ひ益々結束を固めたとの噂が流布され鐘路署管內の挽子連中は乘客を乘せた人力車が通れば『撲る』と脅迫し打つ、蹴る、殴るの亂暴が續々に現ぜられ故に拒絕せないか』と脅迫し打つ、蹴る、殴るの亂暴が續々に現ぜられ此の爲めに厄介になる者もあつた、大會後の二十三日本町署では挽子の就業狀態を調べる事に努めたが、新町の過激分子數名を除く外挽子は平常通り各部に詰め掛けて居ぎ一方鐘路署長に推薦された新町組合幹事、東一成の兩名以下挽子六名等は鐘路に混雜を起した事を說明し、くべく交渉し今回設立された京城人力車挽子同盟會の爲に邁進中である

新町側が力瘤を入れる理由

本町署管內では帳場が六分挽子が四分の割合で働いて居たが値下當日の去る廿日より金澤之と反對に帳場の六分を挽子が取ることゝなり罷休する樣なことはないのですが本町署側の挽子が二十二日は絕對に働いてはならないと云ふので殆ど休業狀態でした挽子が乘客を乘せて通ると他の挽子が承知せず遂に紛論となり本署の厄介になつた者もあつたが現在は溫しく働いて居る云々

此度の挽子の歩合問題に就いて新町帳場の挽子が先發になつて飛走して居るのは周知の事であるが何故に新町組がかく力瘤を入れるか某消息通は語る

『新町と云へば浮かれ客の多い處であるから實際他の帳場に比し倍の分收入にありつけるのですが何故にこんなに此度の事に先發に立つかと云ふはそれには隱微な譯があるのでず、實は新町帳場の挽子は今まで車の損料として一箇月十五圓から二十圓位親方に收めれば稼ぎ高は皆懷に入つてあたのですが本年の八月頃親方の方から損料を上げると言ひ出して三四の歩合となつたので常に感情を害して居た處に此度の値下問題があつたので油を注いで燃え上つた次第だらうと思ひます』

同盟休業
他の挽子に脅されて此始末
警察當局語る

鐘路署では廿二日の罷休に就き語る

李王殿下
閑院宮の御動靜映畫を御覽

御話合に睦い因和が續く爲か今度の冬は李王殿下も殊々の御元氣で居らせられる由で、二十四日は午後七時から昌德宮の仁政殿で先殿御渡鮮になつた閑院宮殿下の御動靜を撮影した活動寫眞を御覽になつた此の寫眞は總督府の所藏に係るもので當夜は王妃殿下御近親の方々を始め同職の高等官連も陪觀した由

黑幕が副會長
當局は干渉せぬ方針

挽子騷ぎに常に黑幕の裡にあつて總を繰つてゐると噂されてゐる元商本組の挽子であつた康一成が二十二日

清州の殺人放火事件は
遂られぬ戀の恨
犯人は釜山商業の卒業生

清州の殺人放火事件に付き搜査すると犯人の吳潤根（二五）は慶尚北道義城郡生れの者で釜山商業學校を卒業後淸州殖産銀行支店の試驗係に採用され質朴に勤めて居た、然るに本年陰曆七月北一面細樹里（又は細井里）の妓生姝良淑（二〇）が草梁い醫に珍しい美人であるのに心を奪はれ其日は何一泊した時偶々宿屋の主人吳快鉉の水を飲まんと友人と共に同地に往きなく歸洛したが燃えさかる戀の焰は押し鎭めんに由もなく其後再び飲水に託つけて宿泊した際被害者の實兄に向つて緣談を申込み爾來數回に亘り實面で交渉したり態々宿屋を損つて暗つたりして只管懇望したので同女の兄吳快鉉も斯ほど所望なら君に遣つてもよいが母親が不賛成では困るとて何時迄も經過して快答を與へなかつたのも道理彼女には母親が許して居る一人の男があつた其れが前科者であるので兄は嫌つて居たが彼女とは旣に情交を結んで居たのである、四五日前吳快鉉が淸州へ用足しに來たのを聞込んだ吳潤根は此機會を逸してはならぬと人を以て彼を已が下宿へ呼寄せ面談せんとしたが避けて遭はなかつた

焦がれた女は手に入らぬのみか他の男が憎くて仕方なく茲に殺意を生じ十八日午後二時揮發油、葡萄酒、牛肉等を買調へ先づ淸州郊外の外德

殺害して其の屍體を
線路に棄てた迷宮事件
犯人の目星つき漸く曙光見ゆ

去る八月十五日始興郡北面九老里虹橋附近で一名の鮮人が何者にか殺害され屍體を鐵道線路に引摺り出し恰も轢死したもの、如く裝ひたる殺人事件は當時詳報の通りであるが其後所轄永登浦署では探査の結果被害者慶南成陽郡地谷面柿木里張錫明七（二）が居村の妓生白桃花（二〇）を誘拐して慶山桃山遊廓飲食店へ賣り飛ばし其後本年四月頃安城郡邑內飲食店へ三百七十圓に鞍替へさせた所を嫉妬したる慶南居昌郡南上面大山里嚴永珠（三）、慶北大邱府南城町文龍洙（三〇）兩名が色と慾で間もなく平壤に誘び出した上平壤金璽援なる者が桃花の戶籍を父母なく長女桃花田明治卅八年生と僞造して身賣され桃花は鐵路を經て目下北京市街櫻島樓內に本妓方に滯在して居る容疑者永洙崇榮雲兩名は京城地方を徘徊した形跡があり永洙は十月十八日慶北高靈郡開津面玉山洞飲食店許社方に慶南昌寧郡大城面無職章根福（二）と氏名を詐稱して一泊し同人の妾より五十錢を貰ひ受け大邱へ赴くと稱して行方を晦ましたことが判明し所轄署では引續き搜索中である

十五六歲の男で泥酔に解擁つて居たとの事である（淸州）

自動車に轢死

滿州服部自動車部の自動車は二十日午後四時乘客三人を乘せて馬致院に向ふ途中淸州町邊で一名の鮮人に注意を與へた際の注意人物を挽子組合の副會長とする鐘路署では思愛ものであるか、齋藤本保安課長は語る

『挽子組合なるものが警察から認可を與へたものでないから如何なる人物が會長にならうと副會長にならうと干渉する限でない萬一不穩の行動を助長するとか、煽動するとか云ふ事があれば人物の如何を問はず嚴重に處分するのは當然の事である』

宵强盜
お客に化けて商店を脅かす

昨今府內に續々と強盜が出現するので府民は孰れも戰慄して居るが二十三日午後八時頃仁寺洞百一番地布木商文瑞欽方へ黑色洋服地の周衣に中折帽を冠つた年齡三十歲前後の鮮人二名が這入り買物をするが如く裝ひ居合せた主人の隙を窺ひ其の一名は拳銃を突き付けて脅迫し出金を強要せんとする內奥の間より激しい呼鈴の音に驚いて飛び出して來たので彼等は狼狽し一物をも取得ず何處へか逃亡した急報に依り東大門署では府內各署に手配りし犯人嚴探中であるが未だ逮捕するに至らず

朝鮮に赤化運動？
拘引された白、朴等の一派
事件は更に擴大せん

文藝雜誌新天地社長白大鎭及び印刷人張在洽兩氏が二十一日京城地方法院檢事局に召喚されて秘密裡に取調を受け翌二十二日には週報新生活社長朴熙道及び印刷所名人金重鎬の兩名も引致され取調べを受けつゝある事は旣報の如くであるが尺聞する處によれば右兩名は勞農露國と連絡をとり朝鮮の赤化運動を計畫せりとの嫌疑で取調べを受けて居るものらしく二十四日の如きは鍾本保安課長は午前十一時半より長時間に亘りて堺檢事正と何事か協議を凝らしてゐた處に徵しても事件は意外な方面に擴大するにあらずやと觀測されてゐる

知事の娘が尼になる
夫に虐待されて

元滋賀縣知事鈴木貞次郎氏の娘アイ子（二〇）は放埓な夫の虐を卒け遊尼となつた上夜に日に繼いで行けがしの苛責を受けて居たが翳下の尼寺遊心庵に入り黑染の衣の尼坊主となり證嚴三味に耽つて居たが此程無斷にて姿を晦ました爲め行方を搜索中である（大阪電報）

保線區助役と工長
列車轉覆の責任者として
起訴され直に豫審に移さる

列車轉覆事故の大慘事の責任者として新義州保線區助役越野平三郞（四）同工長久野豐四郞（二）の兩名は現場檢證の爲め出張せる新義州地方法院志水檢事正から二十二日宣川に於て起訴されると共に證人として同地に出張し居る小出豫審判事は直に其場で豫審に附した豫審判事中に應じ其の間の消息を窺いて見るに依れば志水檢事正は十九日夜現場に急行し翌二十日早朝から實地檢證をなし更に宣川に到り被害者文容洪其他に就て當時の狀況を詳細に取調べ一方卓檢事は安東新義州兩病院に收容中の被害者に就て當時の模樣を聽取する處あり小出豫審判事は志水檢事正の摘發に依り二十一日午後現場に急行して實地檢證となつたのであるから其後前記兩名の起訴を見るに至つたのを推して今回の慘事の原因は轢死した機關士のみの過失に非ずして工事中の現場に於ける危險信號に就て手落のあつた事は爭へない事實と觀測される爲起訴された兩名は小出豫審判事から取調を受けると同時に豫審の見地から起訴すると同時に臨檢し其の後の豫審に取り掛つた（新義州電報）

善家主
剛慾連に率先し乙家賃三割値下

府內に數多ある貸家主の全部を通じて家主と云ふ譯には行かないが其の中の大部分は借家人と云ふ弱者から高家賃を絞つて惡辣を貪り使々たる腹を肥して居るのであるが茲に前記の貸家主もホクホクして居るのである

婦人編毛講習會
廿五日から金融組合樓上で
一週間の講習で防寒具の編方を覺える
初心者の來會を歡迎

本社主催婦人編毛講習會は愈々同郡二十四日から府內金融組合樓上で開き小野政子女史は二十四日午前九時五十分南大門驛著列車で入城し、驛から直に本社を來訪、講習會に關する萬端の打ち合せの後開會の運に入られた、恰も向寒の際防寒具の必要を感じてゐる折柄とて講習希望者多數に達したが申込會員は

- 午前の部は 午前九時半
- 午後の部は 午後一時

までに必ず會場なる永樂町北部金融組合樓上へお集り下さい、中には一週間の講習で全部のものが講習が出來るだらうかとの危惧の念を抱いて居られる方がおありの樣ですが小野先生のは講習會員を全くの毛編物に對する初心者として初歩から個人教授をなさるのですから右は全くの杞憂です。會員の方は

竹針（四本）王附竹針（二本）
釣針（一本）毛糸とち針（一本）

が必要であるが右は當日會場で本社で指定した商人が出張してゐますから會場でお求めが出來ます、毛糸も準備してあります、防寒具の毛編は會員のお作りにならうとするものに依つて一定しませぬが凡そ左の通り

▲大人オーバーセッター一ポンド半▲子供（五六才）一ポンドで三つ▲子供セッター半ポンド▲子供帽子二オンス▲大人もの四オンス

年賀郵便の準備
京城局では二百名を增員して
八百萬通を取扱ふ意氣込み

歲も暮に近づき十二月十五日から一月七日までの間、郵便局では臨時に五十名の補助員を增加して年賀郵便を取扱ふことにした、師走と云ふ聲を聞いて世の人は初めて驚いて馳け廻り忙しくなるのであるが其の內でも最も忙しいのは京城郵便局である、十四日の午前京城郵便局では幹部連中が局長室で歲末の繁閑に就いて協議を開始したが、本年は昨年に比し約十萬通の見越しで昨年に比し年賀郵便は二百五十萬通、總て二百二十萬、引き越三百三十萬計約八百萬の豫想で大々的に準備することとなつたのである

多摩艦長は 罰金三百圓

多摩艦長が關門海峽で帆船と衝突沈没させた事件に關し罰金三百圓に處せられた

材料は自辨

▲チョッキ半ポンド二オンス位で、元の値と云ふので値下げをしてから肉の値が上つたので最低の毛糸は約三分の一で充分出來ますから會員は講習會で毛糸を買つて頂く事となりますがそれで時間と決定しません、會員中ある一つの科目のみを覺えたい方はそれを覺ゆればそれで歸つても好いのです

減法安い 防寒用品
代理部主催の陳列即賣會 初日以來大盛況

本社代理部主催の防寒用品陳列即賣會は豫定の通り二十三日から本社樓上に於て開催された、毛布、洋服、肥料、毛皮、メリヤス製品、足袋の類が所狹きまで陳列されて居る

▲チョッキ半ポンド二オンスなどで市價の約三分の一で充分出來る上ります、それから會員は讃んで歸るだけの事はありません、會員中ある一つの科目のみを覺えたい方はそれを覺ゆればそれで歸つても好いのです

は來る人毎に人の溢るゝ程で全く驚く勢で近い、毛布一枚分がタッタ八圓でもある、普通三圓五十錢の毛布が三圓五十錢でショール製の婦人用ショールが八圓五十錢、普通三圓五十錢の物が何よりも雅致に富む圓と云ふ相場である、メリヤス製品、足袋其の外何でも市價よりは遙かに廉い物ばかりなので客が二日も續いたら我々は箱がなくなると云ふ有樣である、期限は二十六日まで。

係員は二十四日から陳列する筈であつたが右は本社代理部が直接仕入れたもので何人も驚くやうな廉價で提供して居るが何分品數に限りがあるので早く手に入れないとすぐ賣切れて了ふかも知れぬと

木炭五錢値上
白米は下る

京城府公設市場では目下白米特等が二十九錢一等二十八錢二等二十七錢と云ふ相場であるが、而して漸次下向になつて居た炭價が五錢の値上をして興水炭一俵一圓四十五錢となつたが其の原因は在炭の缺乏も其の一つであるが最近の寒さに附け込んだ一二の鮮人商人が山元の買占めを行つた結果である、其の爲め供給不足を來したので止むなく値上げをしたのであるが此は一時的現象であつて決して永續すべき現象ではないと當局は語つて居た

洋畫展覽會

黃金町角朝鮮生命ビルデングに於ける洋畫同志會の展覽會は二十四日に陳列を終り二十五日から公開し出品點數は七十餘點

南大門校學藝會

南大門小學校では二十三日午後一時から同校講堂で秋期學藝會を開催し來會者大喜びであつた、正面に紫の緞帳を繞らした舞臺を設け午後一時半河野校長登壇して一場の挨拶をすまし六年男生の理科實驗、四番の一年女生の談話、五番の『マリーの話』等は出色の出來で滿堂を感服させた

は鱈い一瓣もの小學校劇で九瓣の「花咲小白」三年男生のは同校生徒の自作童謠に同校訓導が作曲したもので最後の二十一瓣五年女生の對話『かくれんぼ』は之も唱歌劇で兒の罪子に扮した兒童などはゆつたりとした落ち付きが見えて、出色の出來榮であつた、父兄の來觀約五百名澤村府理事官、智藤學務課長、府內各小學校長校醫などの來觀があつた

メルクロフ將軍

朝鮮ホテルに投宿 元沿海州政府外交部長メルクロフは二十三日午後七時三十分南大門驛着にて入城し朝鮮ホテルに投宿して居る

黃金町の小火

黃金町一ノ一八一番地李順沙所有空家より二十四日午前三時十五分出火し大事に至らず間もなく鎭火した原因は溫突を修繕する爲床下に火を入れて乾はして其儘に放置して居たものと判明した

寄附を强要

高陽郡延禧面延禧里地藏庵住持僧韓一權（二九）同張亨秀（二三）の兩名は共謀の上本年陰四月頃竹添町三の四二六番地韓昌元方で泊り合せた李俊九外一名より讓り受けた金剛經塔圖九枚を種に寺院修繕費として府內各所で一圓乃至十錢の寄附を强要して居たが此程西大門署に檢擧され取調の上身柄は二十四日檢事局へ送られた

露艦上海へ向ふ

元山港に入港中なりし露國白軍艦隊は二十二日朝出發、日朝ウリッス號以下六隻は幼年學校生徒六十四名及び避難民を搭載し入港したが元山港に滯在中なりし露國白軍艦隊は上海へ向ふ

此の寒空に着物もなく震へて居る彼等の悲慘なる生活

浪花趣味展觀

浪花に於ける民藝術の巨匠近松門左衞門の自廿六日至廿九日

越 京城 三越吳服店

活力素 坪井博士發見 滋養强壯 老衰防止 東京橋 發賣元 活力商會 電話京橋一五九九 振替東京二〇二八六 五兵衞町

消火器界の革命 長谷川式消火液 東京神田區大工町八 製造發賣元 日本消火液商會

呼吸器散 せきを鎭め たんを祛り 呼吸器病を治癒す 高級祛痰鎭咳之良劑 丹平商會

メリヤス 名古屋市西區江川 製造卸問屋 福井商店

株式名義書換停止 京城現株取引信託株式會社

職業 一日一圓以上三圓まで 平井商會

めりんすの投賣 東京めりんす廉賣所

結氷期來る!! 製繩機 製莚機 各種在庫 京城南大門通 戶田農具株式會社

京日案內

男兒 生後二箇月の男兒を家に遣 はし 氏名在社

採用 中學卒業程度英語及び佛語を解するもの外人に接し得る事務員を求む

古本 高價買入御報參上 京城本町二丁目 文光堂

貸家 南大門通四丁目

募集 女給仕年齡十七八歲

恩給 年金立替 京城若草町

觀相 石龍子先生直傳

中古 ミシン買入

恩給 年金退隱料扶助料 低利即時

住宅 京城加町

讓店 電話付讓店あり本町二丁目

看護 婦外に見習生入用 京城櫻井町

貸家 東大門內

活版 機械附屬品一切

毛皮 襟卷毛皮

讓店 そばや

古本 高價買入

募集

金融

貸家

移轉廣告

特別欄

第一六二回

猫遊軒伯知講演

榛名の御坊

梅『何うなすつた才助さん、そんな黄色い聲を出して……　才『何うしたら戯ぢやアございません、俺の襟首の中へ何んだかヒヤリツてえものが入りやした、アー梅吉さん背中へ這入つて行きますよ、助けて〳〵　梅『何んだ〳〵』と背中へ手を入れて見ると樹から吹下した雪の塊が這入つたのでございます。梅『何んだ才助さん雪の塊ぢやアねえか』才助は漸く息を吐いて　才『アヽ然うですか、俺ア何か怖いものが入つたと思つて、マア〳〵待つて下せえな、是から未だ餘ッ程ございますか　梅『左樣さ、是れからもう二十四五町行くてえと平坦な處へ出やすから辛抱しなせい　才『ヘエー二十四五町、もう餘程登りましたかえ　梅『左樣さ、二十四五町

と向けませんよ　才『ヘエー大變な難儀ですな　梅『俺ア歳限を計つて褒手から行きますから、人に悟られねえやうに講中の積りで居て下せえよ　才『モシ〳〵梅さん、何處へ行きなさるんで、俺ア此方から參りますから』とスタ〳〵讀手の山中へ這入つてしまつた、才助はブル〳〵顫へ出したが一生懸命の場合、怖々ながら石坂を登つて門の處へ來てトン〳〵御門を叩き　才『お頼み申します〳〵』口の中で不動明王の呪文を唱へて居ります　番『誰何　才『エヽ俺は日本橋の講中の講元ですが、あのその彼方此方に人間が泊つて居ります、それで其の內二三町も登りやしたか　才『未だそんなものですか、俺アもう一里も歩いたやうな心持ちがします』と才助はサも疲れたやうに腰を伸して居ります、其處で何れも汗をダラ〳〵流して上つては降り、降りては上り難儀々々の難所を越て二ッ嶽をば斜目に眺め、向ふに見ゆるは榛名富士願ふのことに榛名本坊間近く進り附ました　梅『彼の赤門が榛名の本坊で　才『赤門か黒門か頑張り解りませんね　梅『サア此處で分れなくちやアならねえ、お前さんはね是から獨りで彼處へ行つて此榛名の講中の積りで叩き起しなせえ　才『叩き起して何うするんで　梅『講中の者が散らばつて居りますから一つ纏めに行きたうございます、就ちやア俺ア例もの下座敷の山の方へ向つた處に腰かして下さいと斯う頼みなさい　才『成る程旨いね　梅『然う云つて頼むと門番が案內して呉れやす、だが才助さん、座敷へ行つて寢るにも直に逃げ出せるやうにチヤンと草鞋を履いて寢ねえ

お總を皆んな集めて明朝その早く出して講中を立たせますのですが、何うか其の下座敷の山際へ腰かして頂きたいもので、何分宜しうお頼み申します　番『アヽ魚河岸のお講元樣ですか、何うも御苦勞樣』ギーイと潜り戸を明けて叮嚀に通しました　才『明朝は暗い中に立ちます積りで　番『草鞋は此方へお預り申しませう　才『何うぞ此れは其の何んで……早立ちですから人樣のを取違へると可けません』と泥を叩いて草鞋や脚絆を風呂敷へ入れ、包みを提げて案內に從ひ奧の一ト間へ通るや否や　才『アヽ疲れた、モシ〳〵俺は疲たうございますから、一寸腰かして下さい』と直ぐに床を延べて呉れたが、圓逆に人の見て居る前で草鞋を穿く譯にも行かないから、其儘コロリと横になり　番『左樣ならお寢みなさいまし』とピタリと襖を閉めて行つて了つた、才助は跡見送つてソロリと起て草鞋を穿き　才『横になつて眠ると可けねえから突つ伏して居やう』と頭から蒲團を被つて尻を高く俯伏しながら　才『モウ梅吉さんが來さうなものだな、斯うして廣い座敷へ唯一人、殊に夜具へ埋まつて寢るのは好いが、魚河岸の講元だなんて嘘八百を言つて榛名山の御坊が惱りやしねえか知らん、何んだか足が縮んで來たぞ。』

皮膚科 外科 專門 扇田醫院 京城太平通二丁目 電話二三五八番

三品價格 府內本位 流行品は…… 履物低廉に適す 商標(萬) よろづや履物店 本町四丁目 電車終點際

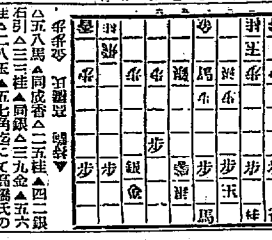
將棋新手合【完】

於平壤八千代町井原政雄氏宅

平手先 △五段 高橋棋太(大阪) ▲五段 池田兆八(平壤)

(圖は前號指了迄の局面)

△持駒 池田氏 飛金桂歩歩



△五八馬▲同成香△二五桂▲四二銀右引△三三桂▲同銀△三九金▲五六桂△二八玉▲五七角迄にて高橋氏の勝

總評 本局は先手方最初に角道を留めて力戰の策に依りたるも高橋氏は大阪に於ける定跡通なれば是れに對して巧みに應酬して頗る面白き局面を現出したり而して中盤先手四四角なるに對し三三銀打の强手をなしたる爲め指切り模樣となりたるも終盤先手方は五七香なりに對し一旦七九歩と防禦すべきを輕率にも四三歩引と著手したる爲め後手方より强手を指され遂に敗られしは口惜き局面なりし(溝呂木述)

皮膚科 (診察夜九時迄) 皮膚病 黴毒 入院隨意 京城明治町一丁目 佐藤醫院 電話一七七一番

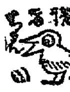
物理療法

エッチカーレント何々やラヂオレーヤの類に有らず京城日報社代理部に於て一般に施術す

電本六〇〇九番 內廿四

適應症

△文神經療法……るいれき、肉腫、わきが、痛ね、肉腫、關節炎、骨膜炎、肋膜炎、腹膜炎、神經痛、水虫、にきび、頑固な皮膚病等 △『KS式ヂアテルミー』『ファラヂザチオン』其他の療法……神經痛、リウマチス、脚氣、腦神經衰弱、生殖器神經衰弱、胃腸諸病、食傷、癌病、睾丸炎、關節炎、遺小便、膀胱加答兒、子宮及附屬器諸病、其他慢性內臟病に効有るもの多し △冷却及エッフルビウム療法等……いぼ、あざ、ほくろ、そばかすの除去、禿頭病の毛生、頑固な皮膚病等



ちる鵆

▲私は京城の佛教婦人會に入りたいのですが何處へ如何なる手續きすれば宜しいでせうか(一少女)△若草町本願寺、長沙洞妙心寺、旭町三丁目護國寺、本町四丁目本能寺等に婦人會があつた樣に記憶してゐます右寺院に行つて御相談なすつたらいゝでせう(係)▲過日第八十六回獨藥懸賞を內地より月賦で買ひましたが初回の拂込は何月何日頃でせうか(お尋ね)▲蛇目傘、オンドル用油紙一ぞろお忘れの方は御出で下さい(明治町木村屋)▲記者樣京日讀者欄が廣告に利用せられるを悲しむ一人です廣告とか私的關係のものは投掛して下さい(御出生)△讀者欄は名の如く讀者の爲めに開放してあるのですが御說の如く廣告や中傷は勿論個人の問題は差控へて貰ひたい希望です、そして又讀者によつて公共機關が改善され、お互が智的に利する樣されたいものです(係)

關釜連絡船

山發 午前六、〇〇分 午後八、三〇分

廿五日	朝、長門丸	夕、高麗丸
廿六日	朝、徳壽丸	夕、新羅丸
廿七日	朝、景福丸	夕、高麗丸

京都帝國大學醫學部醫學士六車勇氏臨床實驗

痔疾治療劑 ボラギノール

ボラギノールは一般痔疾特に劇烈なる疼痛を伴ふ痔核並に脫肛分娩後に於ける脫肛、裂創に對し迷に先づ鎭痛作用を發揮し次で該患部組織の變性を促し漸次治癒の轉機を得せしむ。本劑の使用法は、極めて簡單且つ安全にして日常坐臥に於て使用し得らる。

(市販品) 軟膏 二五瓦金貳圓四拾錢、百瓦金六圓八拾錢 坐藥 十個入金壹圓貳拾錢、三十個入金參圓貳拾錢、百個入金拾圓 (全國知名藥店にあり)

(文獻) 醫學士六車勇氏實驗報告書瞥呈

發賣元 大阪市東區道修町 武田長兵衛商店

BR7.

內科 小兒科 村上病院 京城府永樂町一丁目(商品陳列館前) 院長 醫學士 村上龍藏 電話自宅三五六、病院六一三番

一手販賣元 官製食卓鹽 京城 富田商會

てんかん 病ニ子供のヒキツケ

はドンナ重いのでも自宅で人知れず ヒミツに治療す事を人助に無代で敎ゆ切手三錢送れ、是迄種々の手當も効なくお困りの方は速に試よ多數の全快者あり ㊀名古屋市中區南小川町 救生館

營業創立明治二十八年 各時計卸商 貴金屬製作御所 (K) 京城黄金町二丁目 喜多金光堂 電話一〇一五番 振替京城七〇八式番

りん病 は治ります

急性も慢性も只一劑で奇妙にヨクナル他に類なき專門良藥あり切手三錢送れ秘密に敎ゆ 名古屋市中區流川町 小栗作造

名高い言葉

一 どうぞ皆さん、胃病になつたら、ホシ胃腸藥を お服みなさい。『胃病にはホシ胃腸藥』と云ふ言葉が出來てゐる程、ホシ胃腸藥は有名であります。

二 消化不良、急性慢性胃腸カタル、食慾不進、溜飲等に驚く可き速効があります。

三 ホシ胃腸藥は東洋第一と謳はれてゐる星製藥株式會社で製出されてゐます。

諸君が星製藥を信ずるが如く胃腸藥の卓効を信じて戴きたいのであります。

星製藥株式會社 東京京橋

ホシ胃腸藥

日英米佛專賣特許 平和博名譽受賞

今が 健康体の建設期

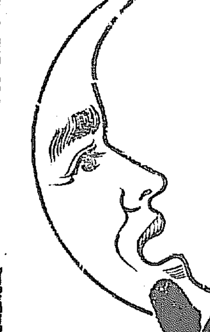
食事を美味しく喰べる事は体の爲め營養を多くし消化を盛んにする事になります。世界的調味料味の素をお料理に應用される事は頗る美味しく召上れますから身体は益々强健によく肥られます

原料は小麥

味の素

味の素本舖 鈴木商店 東京 大阪 名古屋 上海

12—J



品質本位

花王石鹸

美人 クラブ粉白粉 クラブ煉紅 クラブ白粉 クラブ洗粉 クラブクリーム カテイ石鹸 お化粧の順序

衛生的文化生活の必需品

教養ある御婦人の愛用品……純眞な化粧美を與る

クラブ白粉

アレを止め日燒を防ぐにも特効あり

顔のアレぬ カテイ石鹸

内地財界の近況
沈衰せる各地取引所
商銀會頭　釘本藤次郎氏談

東京大阪及び各地を視察し二十三日歸城せる釘本藤次郎氏の談次の如し

大阪方面は不景氣が益々甚だしいやうだ、同地は供給地であつて消費者少き結果であらうが併し品物の賣行はソウ逸減退して居らぬ、に利益は全く少くなつた模樣で成るべく品物と金とを代ゆるに汲々として利益を無視して賣る傾きがある各商店に就き話を聞くと一般に缺損多く利益と營業費と釣合はぬ關係にある、之は京城と同樣で利益少きに拘らず營業費は好況時代の膨脹で依然として嵩むので大に

整理を斷行
せねばならぬ狀態にある我々の宿泊する旅館は商人宿にして例年の今頃なれば各商人宿は滿員なるが今年は實に寂しいものである東京は消費者の多い關係から各商店も不景氣ながら賣行は相當にある、此の方面は大阪と大分違つた感がある、即ち京城と同じく消費者が多いものであるから大阪などには比較して居らぬ、東京の歲末……

木協會に於て開催せる……株主三十餘名、志岐社長創立後に於ける營業の經過を報告し……

綿糸布氣迷
朝鮮綿絲布界は内地商況氣迷ひの爲大阪の手當なすものもなく亂律、……

鮮魚市場聯合會
鮮魚市場聯合會は二十三日より二十五日迄南山町京城ホテルに於て開催……

短期取引變更に就いて
仲買人　井口陸造談

私は現在の短期取引制度を變更する必要は無いと信じて先程及び多數委託者の意見を聽いて見たところが幸ひ同意を得たので賛成者と謀り組合臨時總會を請求して之れが決議を煩はした……

商品市況（廿四日）
綿絲布（强硬）諸材料及三品の喰りを入れ……

鮮魚（品鰹入荷及品數拂きと……）

長州風呂釜（好況）

ショベル（保合）

馬城強化係を
……

株式（廿四日）
現株中値出來値

[illegible]

今期決算後
に斷行すべき……

總返還撤回要望
短期總返還に對する京取仲買組合臨時總會は既報の如く二十二日午後三時半より組合事務所に於て開催……（某商店調査）

一齊に行詰
……

天然氷搬込か
大株主相談會
朝鮮天然氷會社にては明年度事業計畫に關する相談會を二十二日府内……

穀物現取引に就て
京城穀物商組合内に於ける現物賣買は……

雜記帳
……米價の下落で地方農民は非常な窮境に陷つて居るやうだが……

大阪株式

銘柄	廿四日 前場寄付	後場大引
大株	一〇七、〇〇	一〇六、五〇
同新	八八、八〇	八八、八〇
鐘紡	二八四、五〇	二八四、一〇
同新	二六八、〇〇	二六七、六〇
東紡	[illegible]	[illegible]

大阪延取引

銘柄	寄付	大引
大新	八八、〇〇	八七、八〇
鐘新	二八〇、〇〇	二七九、六〇
大新	八七、六〇	八七、〇〇
鐘新	二七九、一〇	二七九、五〇
天取	[illegible]	[illegible]

安東株式

	寄付	大引
安取先	二二、九〇	二二、四〇
安取先	一九、九〇	一九、九〇

銀相場

	寄付	大引
當限	二二七	二二六
先限	二二八	二二八
當限	二二五	二二五
先限	二二五	二二五

前場暴落
京取五十圓臺割

一昨日後場仁取の崩れから京取其他の諸株も一齊安に打止めた……

後場小高下
前場暴落の氣先後場は大阪强らざるも依然賣人氣旺盛……

京取安事情
昨今の相場は其日其日の風次第で……

人氣旺盛にて戻りは賣く下押し八圓四十錢と安値に打止二圓五十錢方低落
と叩かれ四十九圓ドタ

株式仲買店　京城府黃金町二丁目一九九　支配人　定岡富二　電話（本局）八二五番　市場專用三〇八一四番

仁川米豆取引所仲買人　野中喜馬藏　電話長九三番三〇九番

仁川期米
米況（廿四日）
前場小强し
……

樂觀賣懸念
……

年末の高値觀
……

後場伸惱み
……

米界餘聞
……

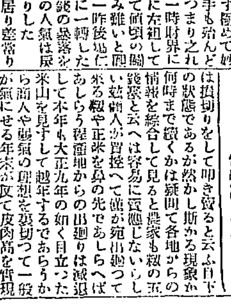
市川株式店　京城現物市場仲買人　京城黃金町二丁目一九九番　電話長二〇九・六五四番

賣買差引殘
[illegible]

京城穀物
正米現物
……

大豆
……

廣澤辰次郎　仁川米豆取引所仲買人



兵庫期米
下關期米
各地期米
大阪三品
大阪期米
東京期米
群山正米
釜山正米
仁川正米

[illegible]

演藝案内

黃金館　松竹キネマ直營　毎日晝夜　茶目子の惡戲　魔の眞珠　金色夜叉

大正館　松竹キネマ株式會社朝鮮總特約店　栗田口雷笛竹　夫を求めて　生さぬ仲

京龍座　喜劇新喜樂會一行　大切　守り札　十八年の恨　嫁違ひ

大正館　今土曜日晝夜二回公開　大人氣大好評　初日忽ち滿員　松竹キネマ大悲劇　生さぬ仲

喜樂館　二度の花嫁　幻の敵

帝國館　鬼若三次

浪花館　龍つるべ　黑人の殊勳　結婚の夜　四座長大競演會　松平春洲　重石衞門　京山南洲　玉村　京山圓

新荷着

大阪屋號書店

考へ物集募

シャツ

職業　特約店募集　中田商會

ぜんそく　しんぞう病　玉津別院

胃腸に　フルゴ　高橋博士監製　家庭常備藥　泰昌製藥株式會社

懸賞當選小説 潮鳴る半島 (97)

馬場明作 鶴田吾郎畫

紅き爛 (三)

「あのね小泉田さん、あたし、今度こそは富井を追ん出してやらうと思つたのよ、それあ失敬なことばかりするの、このあいだもね、あたしに咳嗽を投げるぢやありませんか、それに、あたしがあんまり亂暴なことをするから、庭の外へ出たの、そしたら、山本が中へ這入つて、富井に小言を云つてゐるとねあたしのことを、資金の蔽を食つてゐる惡魔だなんて惡口してゐるのよ、……ほほほほ、まあなんて言ひ草でせう、だからあたし口惜くてね……」

朝子は、しかしその言葉があまりおかしいので、笑ひを咬みしめながら、また、

「全く、あんな奴つちやありあしない。ざんざんに世話になつて置いてさ」

といつた。小泉田も、今の言葉がおかしかつたので、その綺麗な顔に微笑を泛べてゐた。

小泉田は、十七八歳の、美少年であつた。東京で、現代座が旗上げをする準備のために、現代劇協會俳優學校を創立した時、第一期に募集に應じて來た少年で、その頃、早稻田大學の豫科の學生であつた。

そこは、京城から一時間ばかり自動車を走らすと、すぐ行ける小ぢんまりした温泉場であつた。湖に向つた裏二階の八疊は、もう十月だといふのに春のやうに暖かであつた。ひつそりとしたあたりの空氣に、二人の心はすつかりと溶け合つてゐた。東京の第一回公演を振り出しに、名古屋、大阪、廣島、下の關、釜山と現代座が非常な人氣を受けて、京城へ乘り込んで來たのは、九月の末であつた。その時は、もう城山家の實權は、朝子の手に握られてゐた。朝子は、東京以來その豐富な資金で、從來に珍しい計畫を立てゝ切り廻した。が、京城では、さうした土地の關係から、盛な人氣を呼んで、三四年以前、未來座の乘込んだ當時を知つてゐるものは、今度の現代座とは比べものにならぬと驚いたほどであつた。その風聞を聽いた朝子は、明石濱子に對する勝利の快よいほゝ笑みを漏らした。それに引かへて、太い吐息をしてゐたのは、城山合資會社の、經理支配人であつた。

彼女は地方巡業を一ぱいに收めてしまつて、京城で多額りをする計畫を立てゝ、その期間は、曾て未來座が經營の關係で警察監督の村山水谷と、明石濱子ばかりしか宿泊しなかつた巴館に、全員を滯在させた。その滯在振りは、さすがに人を驚かせた。

勝膊をあげた女王は、一座の中から、マーブルの彫像のやうな肉體の持主、小泉田一郎を撰んで、自己の戀愛の祭壇に犠牲とした。そして彼女は、最初は、さすがに人目を避けて波瀾かな釜山在の、東萊温泉を擇んだが、今はもうそんな懸念をするほど、彼女は臆くはなかつた。朝子は日あたりのいゝそこの座敷に、タブルのソファを持つて來させて、その上に軀を伸ばしながら、一郎を自分のそばにかけさせてゐた。肢體が蛇のやうに長く變形してゐる朝子は、その軀で一郎のいで湯に温かく潤された柔かい軀をそつと擁いてゐた。

「ねえ、小泉田さん……あなた、いつまでも、協會にゐて頂戴よ、あたしきつと、あなたを、立派な俳優にして見せるわ……あたしね、あなたのためにも、それから協會のためにも、今度立派な舞臺監督を招聘しようと思つてゐるの、あの富井なんか、あんなもの、ほんたうに今までの間に合はせよ……あなた、だれがいゝと思つて？あなたの先生にあたしたいの……」

朝子はかういひながら、また濃艶な媚態を、全身に漲らして、

「だつて、日本人の先生はだめね……あなた、佛蘭西へゐらつしやいよ、ねゝそれがいゝわ、あちらで、うんと研究してゐらつしやいよ……でもね、あちらには、それは美しい女優がゐるのですわ、あなた、浮氣しちやいやあよ……浮氣しちや、あたし、ゆるさないことよ……」

さういひながら、朝子は自分の軀を一郎の軀へ、蛇が獲物に絡みつくやうな容子をした。

梅毒 淋病 尿科 專門
小山尿科醫院
京城黄金町二消防所前

京日文苑（投稿歡迎）

短歌 題隨意 尾上柴舟選
俳句 題「時雨」 編輯局選
川柳 題「結婚」 洞花坊選
締切 十一月二十五日（各題共）
賞金 天一圓半、地一圓、人半圓、
注意 一題一人五句、各題別紙、用紙端書、雅號住所氏名明記、京城日報社「京日文苑」のこと、其他各地會報共他歡迎

川柳 井上劍花坊選

題「社長」 —六—

○ 平南泉洞 戰雪
給仕皆社長になる氣夜學校
○ 南大門 芳子
盲判押し〱社長話すなり
○ 平壤 興春
腹が立ても社長から〱と笑ひ
○ 馬山 長閑
盲判捺しても社長目が光り
○ 平北寧邊 撓杭
碁の風社長の屑もうろ窓く
評、この碁の不景氣よ。
○ 陶山 豆人
社長さんらしく自動車の眼鏡
評、東京なれば『市長さんらしく』と詠む可くあなりに非川柳也。
○ 馬山 仙風
男爵を上座にして息をつき
○ 平南子洞 白湊坊
妹が有つて社長の御氣に入り
○ 大邱 蝶栞生
社長室夫人の電話頻りなり
評、この社長、品行正しからず。
○ 島山 雄山
フイと來てフイと出て行く社長なり
社長の御使ですと給仕云ひ
評、虎の威を借る小狐か、嗚。

俳句 本社編輯局選

題「鴨」 —五—

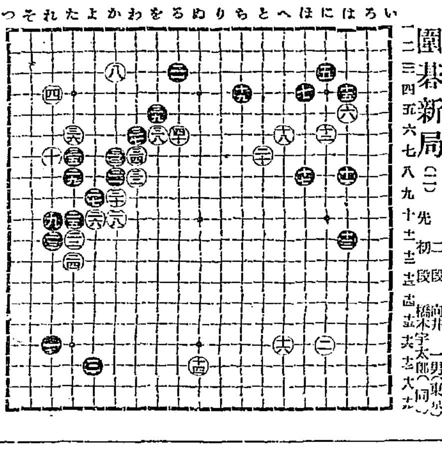
○ 南川 紫芳
尾を越えて月の湖心に鴨入れり
○ 京城 事過如水
翔れて來る鴨や入江に汐滿つる
澄月は端山に淋し鴨の聲
○ 京城 式部
秋刈る人見入りけり鴨の群
○ 同 夢天
河風に嘯く蘆や鴨浮ぶ
○ 釜山 曉一
鴨鳴くや村を離れて漁家一戸
○ 長與 巴來
鴨鳴くや碣さへ穢れぬ免税地
○ 馬山 雅仙
鴨一羽小さき川の淀みかな
○ 仁川 鉗白
明けぶる湖上靜かに鴨の浮く
○ 龍山 臥牛
醫者呼びの灯に鴨たてり田間路
○ 大邱 蝶栞
鴨立ちて浮藻に澤の靜かなる
○ 鶴 水鮮
川尻の苦船や鴨近く浮く
半ば水に浸りし家や鴨の聲

○ 宜寧 一仙
貯水池にフワリと鴨の浮きに鳧
○ 龍山 澂水
鈴鴨や澤に落ち行く山の鼻
夕月に離れ家晴ら鴨の來て
汐のさす川のうねりや鴨の浮く

嶽會例會（忠州）
蜘蛛の吐く糸長々と小六月 左衛
小春日の宵空高く一機二機 同
古蒲團小春日の縁に膨れ來 里四
小春日や檻に尻かく小猿共 同
卽手洗に乾く落葉や狐鳴く 空水
寺町の小春日和や鐘供養 同
小六月死に損ひし蠅飛べり 綿川
落葉のまゝなる門や貸屋札 同
母からの小包うれし厚布子 開山
旅の宿屋香うれし朝の汁 紫堂
山寺や落葉に埋る風呂窟 一楓
布子著て老と見ると云はれ鳧 同
黙々と一人達磨忌修しけり 同

圍棋新局 (二)

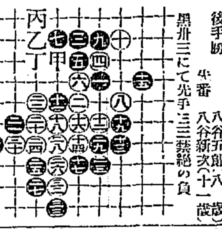
先 二段 向井一男（東京）
初段 橋本宇太郎（同）



●廿一 る十三 ○廿二 た十一 ●廿三 れ十一 ○廿四 た十二 ●廿五 た十
○廿六 よ十 ●廿七 よ九 ○廿八 か十 ●廿九 た八 ○三十 か九
●卅一 か八 ○卅二 わ八 ●卅三 か七 ○卅四 わ七 ●卅五 た[illegible]
○卅六 た六 ●卅七 わ六 ○卅八 を六 ●卅九 を五 ○四十 る六

聯珠新戰局

後手勝 先番 八谷五郎（六段） 八谷新次（十一歲）
黑卅三にて先手三三禁絕の負



黑五は初心者の好く打つ手なるも甲の定石に打つが可い
白八は反對に防がねばならぬ
黑九は乙と引きて追詰防である
白十二寄拔なれ共弱し
黑は十三より「乙丙丁」の順にて追詰あり
白十四よりの追詰妙、大人も及ばざる打方である（準一段評）

新刊紹介

日本文化史＝明治時代（時野谷常三郎氏著）當時代は我が國史の中最も光彩比類なき一大時期であつて實に大破壞から大建設に至るの時代であつた其の間內政は勿論外交に於ても悉く舊習を一洗して革新を遂げたが一面に於て西洋文化の影響に基くものあるは勿論である此の如く紛擾廣汎なる明治文化の精髓を熱烈濃厚なる著者に依りて正當に描かれてゐる（二圓八十錢東京京橋區桶町大鐙閣）

▲同教（同教國及同教徒（世界パンフレット通信一二〇）一ヶ月二圓十錢發行東京本郷區弓町一世界思潮研究會）

▲趣味と生活（創刊號）本誌は歐洲戰亂後に於て思想、生活等に大なる脅威を受け前途寒心すべきもの多くあるに鑑み茲に社會の精神と生活の美化を高唱し各家庭に高雅なる趣味の普及を宣傳せん爲めに生れたものであるは頗る時宜に適した刊行物である（五十錢東京市外瀧野川村木一號社）

▲飛行少年（十二月）現下少年雜誌中最も嶄新で面白く有益な讀物を網羅したる本誌は美裝を凝らして發行された（三十一錢東京京橋區櫻橋側日本飛行研究會）

群山酒造組合景品附聯合賣出

▶賣出酒銘▶ 稻姬。河野正宗。灘勝。吾妻。香正宗。大正。萬國。年勝。上正宗。白菊。岩鶴。達磨。白妙。玉菊。
▶賣出總石數▶ 六百石 此の景品數 六萬本
▶賣出期間▶ 自大正十一年十一月一日 至同年十二月二十五日
但期間中と雖も前記石數に達するときは之を締切ること
▶賣出區域▶ 朝鮮一圓
▶景品券▶ 各御買上清酒壹升毎に壹枚宛差上げます
▶等級▶
一等 清酒菰巻大樽壹挺宛 拾本
二等 同 半樽壹挺宛 貳拾本
三等 同 壹斗樽壹挺宛 參拾本
四等 同 壹升罎詰參本宛 五拾本
五等 同 貳本宛 七拾本
六等 上等盃 壹個宛 五九八二〇本
▶抽籤▶ 警察官、新聞記者、當業者立會群山公會堂に於て行ふ
▶抽籤期日▶ 大正十二年一月十日
▶當籤發表▶ 抽籤期日以降の新聞紙に掲載す
▶景品券引替▶ 大正十二年自一月十五日至一月三十一日 各御買上店にて引替へます
釀造元 群山酒造株式會社
香原酒造場
上野酒造場
岩本酒造場
島村酒造場

良い匂ひ

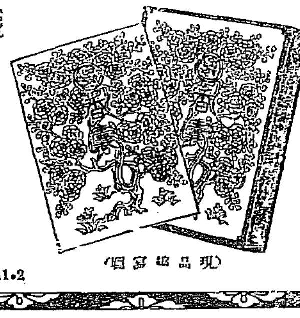
みつわ・にほひぶくろ
◎香囊

香水はつけた時ばかり！
◎香囊は何時迄も永く佳香を保ち、頗る經濟!!

懷中用 箪笥用 書畫、骨董、其他貴重品蟲除用匂ひ袋
定價 一袋 金貳拾錢 十二袋入一箱 金貳圓

◎香囊の香料は黴菌と汚染とを嫌ふ
◎香囊の在所には決して黴菌が生へぬ

ミツワ香囊は、從來の匂ひ袋を科學的に改善せるものにして、香氣の温雅にして、穠郁たること及其香氣の永く保つ等の特徴を有し、衣類を箪笥に仕舞ふ時、其の袂に一袋づゝを入れ置き、又は箪笥長持及小箪笥の抽斗に一二袋宛を入れ置けば、衣服其他に移香して、佳香を放ち、然も除蟲の特効あり、常に紙入財布等に入れ置けば、少しも誇張らず、穠郁たる香氣は頗る床しく香水に優り、書畫骨董其他貴重品の保存にも亦本品は缺くべからざるものにして、其香氣を永く保ち、蟲害を防ぐことを得べき逸品なり。



（現品縮寫圖）

賣捌 全國到る處の化粧品店・藥店・雜貨店・最寄に販賣店なくば直接本舗へ御註文あれ（郵券代用にてもよし）

◎ミツワ石鹼本舗 ◎丸見屋商店 東京市日本橋區橋町四丁目

11・2

MITSUWA GINSENG WINE.

Mitsuwa Ginseng Wine, being rich in the nutritive properties which build up vitality and strength is very delightful to taste and also remarkably wholesome and nourishing to the weak and sick. By means of the exclusive method the fresh juice of the grape and the efficacious Ginseng are mixed in a well-balanced combination. Then it is assimilated completely and transformed, with the least possible tax on digestion, into the elements of active capacity and power. Mitsuwa Ginseng Wine is especially effective to be applied in the following cases: Energy decline and low spirits, Nervous debility, Innutrition before and after delivery, Night spoil, Poor appetite, Indigestion, Poverty of Blood, Hysteria.
Price ¥ 2.20

美味と滋養

人參を特殊の操作に依り芳醇無比の葡萄酒に配合せる

◎ミツワ人參葡萄酒

みつわ・にんじんぶどうしゆ

飮むだけ身になる 食前食後の一盞！

模範強壯料

風味高潔清和滋養豐富
元氣增進興奮作用優秀

定價 壹壜 金貳圓貳拾錢 內地以外は運賃を加ふ

本品は科學的研究を經て、効力卓絕なる人參を、周密の操作に依り、芳醇無比の葡萄酒に配合したるものにして、其の色は紫紅にして鮮麗、其の香は芳芬にして爽爽、其の味は濃厚にして爽快、能く何人の嗜好にも順應し、元氣を增進せしめ、榮養の佳良並身體の強壯を催し、精神の爽快並に筋骨の疲勞を除き、尚健者に新活力を賦與する上に於て他の物を以て代ふべからざる効果あり。本品は隨時隨處飮用すべく、一度沸騰したる水或は諸種の清凉飮料を以て稀釋するも可なり。

▼如斯人は強壯料◎ミツワ人參葡萄酒を用ふべし▲

一、元氣を盛んにしたい人
一、精神を爽快にしたい人
一、體力を增したい人
一、身體を强壯にしたい人
一、元氣良く活動したい人
一、延年長壽を願ふ人
一、病苦不快な感覺を忘れたい人
一、精神や筋骨の疲勞を早く回復したい人
一、產後や病後の衰弱を速に回復したい人
一、食慾を進ませたい人
一、消化を良くしたい人
一、榮養を良くしたい人
一、精力が減り元氣の無い人
一、勉強又は勞働して疲れた人
一、平素虛弱な人
一、身體の瘦せ衰へて居る人
一、貧血して居る人
一、顏の色惡く艶の無い人
一、手足や腰の冷て寢付れぬ人
一、些細の事を氣にかける人
一、悲しい事も無いに泣きたい人
一、悲觀して厭世的になる人
一、神經過敏でくよ〱する人
一、時々氣を失ふ人
一、肺結核や腸結核其の他結核性の病で發熱の永く續いて居る人
一、胃腸衰弱に陥つて居る人
一、陰萎遺精など生殖器の衰弱に惱んで居る人

東京市日本橋區橋町四丁目 振替東京七一〇番 丸見屋商店 電話浪花三〇四〇・四八〇九・三〇〇〇・五〇〇〇番

10・1

星印ソース

和食に於ける土佐節ほどの權威をもつて洋食國に喧傳せるウオスターシアーソース！

見本壜進呈
郵券十錢御送付の方に見本壜進呈、あり來りのソースに味へない味あり
お試し乞ふ

ヒシ印ミルク 赤玉ポートワイン 發賣元
株式會社 祭原商店
大阪市東區安土町四丁目

15